

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科・美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	関係法規	谷口 宰	講義	30 h 1 単位	1 年・通年

A. 授業の概要及び目標

理容師法、美容師法による規制と行政による監督指導制度及びその他の関連法規を理解する。また、社会における専門職としての職業意識を高め、職業倫理も身につけさせる。

B. 履修者が到達すべき目標

すでに高校で学んだ政治経済科目等における法制度の意義、現実社会での法の役割及び衛生法規等について、基礎知識を習得する。

C. 授業内容・計画

教科書をベースとして講義を行なっていく。

D. 成績評価の方法と基準

学期末に行われる筆記試験の点数を評価基準とする。

E. 教科書

「関係法規・制度」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考

適宜、オリジナルのプリントを配布し、知識の定着をはかる。

実務経験のある教員による授業	谷口 宰
実務経験	理容所による理容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに理容現場の実践に伴った関係法規・制度の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容 美容科 1年

科目名:関係法規・制度

担当者: 谷口

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	1	第1章 第1節	法制度の概要 1. 人と社会生活	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	2		2. 理容師養成施設の入所資格 3. 理容師養成施設
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	1	第2節	2. 法とは何か 法の実際	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	2		4. 理容師試験 5. 理容師の免許と登録
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	1	第3節	衛生法規の概要 1. 衛生法規の以後	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	1		5. 理容師の免許と登録 6. 理容師の義務
4週 4. 28(月)～5. 2(金)			ゴールデンウィーク	24週 10. 20(月)～10. 24(金)	2		7. 業務停止、免許取り消しおよび再免許 8. 管理理容師
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	1		2. 衛生法規の分類 3. わが国の現行衛生法規の概観	25週 10. 27(月)～10. 31(金)	1	第4節	理容所 1. 概説 2. 理容所の開設
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	1	第2章 第1節	衛生行政の概要 法と行政	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	2		3. 理容所の開設者が講ずべき衛生措置 4. 理容所以外での業務
7週 5. 19(月)～5. 23(金)				27週 11. 10(月)～11. 14(金)	2	第5節 第6節	立ち入り検査と環境衛生監視員 違反者等に対する行政処分
8週 5. 28(月)～5. 30(金)	1		1. 国の行政と地方の行政 2. 地方公共団体の種類と役割	28週 11. 17(月)～11. 21(金)			
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	1	第2節	3. 地方分権推進の動き 衛生行政の意義と歴史	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	2		2. 不利益処分を行う場合の手続き 3. 違法または不当な処分についての
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	1		1. 衛生行政の意義 2. わが国における衛生行政の歴史	30週 12. 1(月)～12. 5(金)			
11週 6. 16(月)～6. 20(金)	1	第3節	3. 最近のわが国の衛生行政の動向 衛生行政の種類と衛生行政機関	31週 12. 18(月)～12. 12(金)	2		審査請求または異議申し立て 罰則
12週 6. 23(月)～6. 27(金)				特別 12. 15(月)～12. 19(金)			
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	1		1. 衛生行政の種類 2. 衛生行政のしくみ	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 13(金)	1	第3章 第1節	理容師法 理容師法の目的と構成	33週 1. 5(月)～1. 9(金)	1	第8節	参考事項(理容師法の歴史を除く)
15週 7. 14(月)～7. 18(金)			前期試験	34週 1. 12(月)～1. 16(金)	1	第8節	参考事項(理容師法の歴史を除く)
16週 7. 21(月)～7. 25(金)	1		1. 理容師法の目的 2. 理容師法の歴史	35週 1. 19(月)～1. 23(金)	2	第4章	関連法規
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	1		3. 理容師法の構成 4. 理容師法の運用に当たる行政機関	36週 1. 26(月)～1. 30(金)			後期試験
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	1	第2節	用語の定義 1. 理容	37週 2. 2(月)～2. 6(金)			
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	1		2. 理容師 3. 理容所	38週 2. 9(月)～2. 13(金)			
19週 9. 16(月)～9. 19(金)				39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	1	第3節	理容師 1. 概説	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 1 年

科目名:関係法規・制度

担当者: 谷口

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 9(月)～4. 12(金)	1	第1章 第1節	法制度の概要 1. 人と社会生活	21週 9. 30(月)～10. 4(金)	2		2. 美容師養成施設の入所資格 3. 美容師養成施設
2週 4. 15(月)～4. 19(金)	1	第2節	2. 法とは何か 法の実際	22週 10. 7(月)～10. 11(金)	2		4. 美容師試験 5. 美容師の免許と登録
3週 4. 22(月)～4. 26(金)	1	第3節	衛生法規の概要 1. 衛生法規の以後	23週 10. 14(月)～10. 18(金)	1		5. 美容師の免許と登録 6. 美容師の義務
4週 4. 29(月)～5. 3(金)			ゴールデンウィーク	24週 10. 21(月)～10. 25(金)	2		7. 業務停止、免許取り消しおよび再免許 8. 管理美容師
5週 5. 6(月)～5. 10(金)	1		2. 衛生法規の分類 3. わが国の現行衛生法規の概観	25週 10. 28(月)～11. 1(金)	1	第4節	美容所 1. 概説 2. 美容所の開設
6週 5. 13(月)～5. 17(金)	1	第2章 第1節	衛生行政の概要 法と行政	26週 11. 5(月)～11. 8(金)	2		3. 美容所の開設者が講ずべき衛生措置 4. 美容所以外での業務
7週 5. 20(月)～5. 24(金)				27週 11. 11(月)～11. 15(金)	2	第5節 第6節	立ち入り検査と環境衛生監視員 違反者等に対する行政処分
8週 5. 27(月)～5. 31(金)	1		1. 国の行政と地方の行政 2. 地方公共団体の種類と役割	28週 11. 18(月)～11. 22(金)			
9週 6. 3(月)～6. 7(金)	1	第2節	3. 地方分権推進の動き 衛生行政の意義と歴史	29週 11. 25(月)～11. 29(金)	2		2. 不利益処分を行う場合の手続き 3. 違法または不当な処分についての
10週 6. 10(月)～6. 14(金)	1		1. 衛生行政の意義 2. わが国における衛生行政の歴史	30週 12. 2(月)～12. 6(金)			
11週 6. 17(月)～6. 21(金)	1	第3節	3. 最近のわが国の衛生行政の動向 衛生行政の種類と衛生行政機関	31週 12. 19(月)～12. 13(金)	2		審査請求または異議申し立て 罰則
12週 6. 24(月)～6. 28(金)				特別 12. 16(月)～12. 20(金)			
13週 7. 1(月)～7. 5(金)	1		1. 衛生行政の種類 2. 衛生行政のしくみ	32週 12. 30(月)～1. 3(金)			
14週 7. 8(月)～7. 12(金)	1	第3章 第1節	美容師法 美容師法の目的と構成	33週 1. 6(月)～1. 10(金)	1	第8節	参考事項(美容師法の歴史を除く)
15週 7. 15(月)～7. 19(金)				34週 1. 13(月)～1. 17(金)	1	第8節	参考事項(美容師法の歴史を除く)
16週 7. 22(月)～7. 26(金)	1		1. 美容師法の目的 2. 美容師法の歴史	35週 1. 20(月)～1. 24(金)	2	第4章	関連法規
特別 8. 26(月)～8. 30(金)	1		3. 美容師法の構成 4. 美容師法の運用に当たる行政機関	36週 1. 27(月)～1. 31(金)			後期試験
17週 9. 2(月)～9. 6(金)	1	第2節	用語の定義 1. 美容	37週 2. 3(月)～2. 7(金)			
18週 9. 9(月)～9. 13(金)	1		2. 美容師 3. 美容所	38週 2. 10(月)～2. 14(金)			
19週 9. 17(月)～9. 20(金)				39週 2. 17(月)～2. 21(金)			
20週 9. 23(月)～9. 27(金)	1	第3節	前期試験 美容師 1. 概説	40週 2. 24(月)～2. 28(金)			
				特別 3. 3(月)～3. 7(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	運営管理	前田南海子	講義	30 h 1 単位	1 年・通年

A. 授業の概要及び目標

必須科目である運営管理は、受講する学生が社会に出る前の2年間で身につけなければならない社会に必要な知識や5S（整理・整頓・清潔・清掃・躰）などのスキルを習慣付けることが目的であり、社会においての耐性も身につけさせることを目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

履修学生が到達すべき目標は、2年間に於いて基本的習慣を身につけ、就職後のサロン営業においてスムーズなスタートがきれる実力を身につけること。また、理美容師としてのライフプラン・キャリアプランをマネジメントできる能力を身につける。

C. 授業内容・計画

アクティブラーニングを積極的に取り入れたグループワークとプレゼンテーションを導入する。

1. 教科書に沿った進度（別紙「運営管理シラバス」）
2. T T Wシートを活用したプランの作成・プレゼンテーション
3. 実践的マナー講習の導入

D. 成績評価の方法と基準

授業の復習を中心とした定期試験を最重点に成績評価するが、定期テストにおいて教科書以外で社会に必要な能力の達成度の到達も採点範囲とする。授業態度も考慮し総合評価する。

E. 教科書

「理容運営管理」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ① 教科書の音読と独自の資料により解説
- ② 事後に教科書を一読する。また、積極的に習得したスキルを活用していく

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 1 年

科目名: 運営管理(理容)

担当者: 前 田

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	1	第1編	運営管理の全体像(経営者・従業員・顧客) 経営者の視点	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	1	第1節	社会人としての責任 理美容業の従業員としての責任
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	1	第1章 第1・2節	経営とは・経営者とは 経営が必要とされる・継続が難しい理由	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	1	第2節 第3節	社会保険①(公的年金) 社会保険②(医療保険)
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	1	第3節 第4節	経営とは何か 経営資源と経営計画	23週 10. 13(月)～10. 17(金)			
4週 4. 28(月)～5. 2(金)				24週 10. 20(月)～10. 24(金)	1	第6節 第3編	仕事をするうえで考えるべきこと 顧客のために
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	1	第5節 第6節	経営戦略 経営戦略が目指すもの	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	1	第1章 第1節	サービスデザイン 顧客が求める価値
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	1	第2章 第1節	理容業・美容業の経営について 業界の概要	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	1	第2節 第3節	価値の実態 顧客満足の実現のためのシステム
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	1	第2節 第3節	競争の変化 サービスとして理容・美容	27週 11. 10(月)～11. 14(金)	1	第4節 第5節	最も重要な価値・人 価値の多様性 顧客が求めるもの
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	1	第4節	理容業・美容業の顧客について	28週 11. 17(月)～11. 21(金)			
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	1	第3章 第1節	資金の管理 第1節 資金管理の重要性	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	1	第2章 第1節 第2節	理美容業のマーケティング マーケティング・ミックス
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	1	第2節 第3節	第2節 収支と損益 第3節 会計の考え方	30週 12. 1(月)～12. 5(金)			
11週 6. 16(月)～6. 20(金)	1	第4節 第5節	第4節 コストを管理する 第5節 税金について	31週 12. 18(月)～12. 12(金)	1	第3節 第4節	マーケティング・ミックスの要因(短期①) マーケティング・ミックスの要因(短期③)
12週 6. 23(月)～6. 27(金)				特別 12. 17(月)～12. 19(金)	3	第7節 第3章	サービスのシステム化 サービスにおける人の役割
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	1	第2編 第1章	人という資源(従業員の視点) 人という資源	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	1	第1節 第2節	人という資源 人の能力を高める	33週 1. 5(月)～1. 9(金)			
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	1	第3節 第4節	人をやる気にさせるために 給与	34週 1. 12(月)～1. 16(金)			
16週 7. 21(月)～7. 25(金)	1	第5節 第6節	待遇・福利厚生 労働者の権利	35週 1. 19(月)～1. 23(金)	1		最終確認
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	8	第2章 第1節	第2章 健康・安全な職場環境の実現 健康管理の基礎	36週 1. 26(月)～1. 30(金)			
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	1	第4節 第3章	作業環境に関する健康問題 従業員としての視点から	37週 2. 2(月)～2. 6(金)			
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	1	第2節 第3節	理容・美容の仕事と健康 理美容業に特徴的な健康課題	38週 2. 9(月)～2. 13(金)			
19週 9. 16(月)～9. 19(金)				39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	1	第4節 第3章	作業環境に関する健康問題 従業員としての視点から	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	運営管理	榎戸 博子	講義	30 h 1 単位	1 年・通年

A. 授業の概要及び目標

必須科目である運営管理は、受講する学生が社会に出る前の2年間で身につけなければならない社会に必要な知識や5S（整理・整頓・清潔・清掃・躰）などのスキルを習慣付けることが目的であり、社会においての耐性も身につけさせることを目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

履修学生が到達すべき目標は、2年間に於いて基本的習慣を身につけ、就職後のサロン営業においてスムーズなスタートがきれる実力を身につけること。また、理美容師としてのライフプラン・キャリアプランをマネジメントできる能力を身につける。

C. 授業内容・計画

アクティブラーニングを積極的に取り入れたグループワークとプレゼンテーションを導入する。

1. 教科書に沿った進度（別紙「運営管理シラバス」）
2. TTWシートを活用したプランの作成・プレゼンテーション
3. 実践的マナー講習の導入

D. 成績評価の方法と基準

授業の復習を中心とした定期試験を最重点に成績評価するが、定期テストにおいて教科書以外で社会に必要な能力の達成度の到達も採点範囲とする。授業態度も考慮し総合評価する。

E. 教科書

「理容運営管理」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ① 教科書の音読と独自の資料により解説
- ② 事後に教科書を一読する。また、積極的に習得したスキルを活用していく。

実務経験のある教員による授業	榎戸 博子
実務経験	美容所による美容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに美容現場の実践に伴った運営管理の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 1 年

科目名: 運営管理(美容)

担当者: 榎 戸

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	1	第1編	運営管理の全体像(経営者・従業員・顧客) 経営者の視点	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	1	第1節	社会人としての責任 理美容業の従業員としての責任
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	1	第1章	経営とは・経営者とは	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	1	第2節	社会保険①(公的年金)
		第1・2節	経営が必要とされる・継続が難しい理由			第3節	社会保険②(医療保険)
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	1	第3節	経営とは何か	23週 10. 13(月)～10. 17(金)			
		第4節	経営資源と経営計画				
4週 4. 28(月)～5. 2(金)				24週 10. 20(月)～10. 24(金)	1	第6節	仕事をするうえで考えるべきこと
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	1	第5節	経営戦略	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	1	第3編	顧客のために
		第6節	経営戦略が目指すもの			第1章	サービスデザイン
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	1	第2章	理容業・美容業の経営について	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	1	第1節	顧客が求める価値
		第1節	業界の概要			第2節	価値の実態
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	1	第2節	競争の変化	27週 11. 10(月)～11. 14(金)	1	第3節	顧客満足の実現のためのシステム
		第3節	サービスとして理容・美容			第4節	最も重要な価値・人
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	1	第4節	理容業・美容業の顧客について	28週 11. 17(月)～11. 21(金)		第5節	価値の多様性 顧客が求めるもの
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	1	第3章	資金の管理	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	1	第2章 第1節	理美容業のマーケティング
		第1節	第1節 資金管理の重要性			第2節	マーケティング・ミックス
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	1	第2節	第2節 収支と損益	30週 12. 1(月)～12. 5(金)			
		第3節	第3節 会計の考え方				
11週 6. 16(月)～6. 20(金)	1	第4節	第4節 コストを管理する	31週 12. 18(月)～12. 12(金)	1	第3節	マーケティング・ミックスの要因(短期①)
		第5節	第5節 税金について			第4節	マーケティング・ミックスの要因(短期③)
12週 6. 23(月)～6. 27(金)				特別 12. 17(月)～12. 19(金)	3	第7節	サービスのシステム化
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	1	第2編	人という資源(従業員の視点)	32週 12. 29(月)～1. 2(金)		第3章	サービスにおける人の役割
		第1章	人という資源				
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	1	第1節	人という資源	33週 1. 5(月)～1. 9(金)			
		第2節	人の能力を高める				
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	1	第3節	人をやる気にさせるために	34週 1. 12(月)～1. 16(金)			
		第4節	給与				
16週 7. 21(月)～7. 25(金)	1	第5節	待遇・福利厚生	35週 1. 19(月)～1. 23(金)	1		最終確認
		第6節	労働者の権利				
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	8	第2章	第2章 健康・安全な職場環境の実現	36週 1. 26(月)～1. 30(金)			
		第1節	健康管理の基礎				
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	1	第4節	作業環境に関する健康問題	37週 2. 2(月)～2. 6(金)			
		第3章	従業員としての視点から				
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	1	第2節	理容・美容の仕事と健康	38週 2. 9(月)～2. 13(金)			
		第3節	理美容業に特徴的な健康課題				
19週 9. 16(月)～9. 19(金)				39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	1	第4節	作業環境に関する健康問題	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
		第3章	従業員としての視点から				
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	衛生管理	佐藤 良治	講義	90 h 3 単位	1 年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書を通して公衆衛生の重要性を知り、理容師として衛生管理に努めるよう知識と技術を習得する。

B. 履修者が到達すべき目標

個々を取り巻く環境を理解しつつ、公衆衛生を踏まえ予防医学の重要性と対策について理解する。歴史と発展において現代の我が国の公衆衛生の水準の高さと努力を理解する。

C. 授業内容・計画

教科書を基礎に身近な事項を例に学ぶ

D. 成績評価の方法と基準

定期試験において 100 点中 70 点以上で合格

E. 教科書

「衛生管理」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

適宜、オリジナルのプリントを配布し、知識の定着をはかる。

実務経験のある教員による授業	佐藤 良治
実務経験	理容所による理容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに理容現場の実践に伴った衛生管理の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 1 年

科目名:衛生管理(公衆衛生・環境衛生)

担当者:佐藤良

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	1	第1章 第1節	公衆衛生の概要	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	1	第1節	1.環境衛生の内容
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	1			22週 10. 6(月)～10. 10(金)	1		2.環境衛生の目的と意義
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	1	第2節	公衆衛生発展の歴史 1.欧米の公衆衛生の歩み	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	1		↓
4週 4. 28(月)～5. 2(金)	1		2.わが国の公衆衛生の垂由美	24週 10. 20(月)～10. 24(金)	1		3.環境衛生活動
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	1		3.消毒の歴史	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	1	第2節	空気環境 1.空気と健康
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	1	第3節	1.理容師・美容師と公衆衛生 歴史の中の理容師・美容師と公衆衛生	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	1		↓
7週 5. 19(月)～5. 23(金)				27週 11. 10(月)～11. 14(金)	1		2.温度、湿度、気流(風)と健康
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	1		2.公衆衛生と理容師・美容師	28週 11. 17(月)～11. 21(金)	1		↓
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	1	第4節	保健所と理容業・美容業	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	1	第3節	衣服・住居の衛生 1.衣服の衛生
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	1	第2章 第1節	保健 1.母子保健	30週 12. 1(月)～12. 5(金)	1		2.住居の衛生
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)	1	第4節	上・下水道と廃棄物 1.上水道
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	1		2.成人・高齢者保健	特別 12. 17(月)～12. 19(金)	5		2.下水道 3.廃棄物
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	1		3. 精神保健	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	1		公衆衛生総括	33週 1. 5(月)～1. 9(金)	2	第5節	衛生害虫とネズミ 1.衛生害虫 2.ネズミ
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	1		↓	34週 1. 12(月)～1. 16(金)	2	第6節	環境保全 1.水質汚濁
16週 7. 21(月)～7. 25(金)				35週 1. 19(月)～1. 23(金)	2		環境衛生総括
特別 8. 25(月)～8. 29(金)				36週 1. 26(月)～1. 30(金)			後期試験
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	1	第1章 第1節	環境衛生 環境衛生の概要	37週 2. 2(月)～2. 6(金)			
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	1		↓	38週 2. 9(月)～2. 13(金)			
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	1	第1章 第1節	環境衛生 環境衛生の概要	39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	1		前期試験	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	衛生管理	佐藤 良治	講義	90 h 3 単位	2 年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書を通して公衆衛生の重要性を知り、理容師として衛生管理に努めるよう知識と技術を習得する。

B. 履修者が到達すべき目標

理容において身近な感染症を学び伝播の危険性を理解し的確な知識技能を会得する必要性を学ぶ

C. 授業内容・計画

教科書を基礎に身近な事項を例に学ぶ

D. 成績評価の方法と基準

定期試験において 100 点中 70 点以上で合格

E. 教科書

「衛生管理」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

適宜、オリジナルのプリントを配布し、知識の定着をはかる。

実務経験のある教員による授業	佐藤 良治
実務経験	理容所による理容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに理容現場の実践に伴った衛生管理の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 2年

科目名:衛生管理(感染症・衛生管理技術)

担当者:佐藤良

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	2	第1章 第1節	感染症の総論 人と感染症	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	2	第2節 第3節	2.殺菌、消毒、滅菌、防腐の定義 1.消毒に関連のある法の規定
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	2		1.感染症発見の歴史 2.感染症と法律	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	2	第4節	2.消毒を怠った場合の危険と理容師・美容師の責任 1.消毒の種類
3週 4. 21(月)～4. 25(金)			ゴールデンウィーク	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	2		2.消毒(殺菌)に必要な条件 3.病原微生物の抵抗力
4週 4. 28(月)～5. 2(金)			3.感染症の分類	24週 10. 20(月)～10. 24(金)	2	第2章	4.消毒薬・消毒薬使用液の使用、保存上の注意 理学的消毒法
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	2	第2節	病原微生物 1.微生物の種類	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	2	第1節 第2節	1.紫外線2.煮沸3.蒸気4.その他の理学的消毒法 化学的消毒法
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	2		2.微生物の形と大きさ 3.微生物の構造	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	2		1.アルコール類2.次亜塩素酸3.界面活性剤 4.グルコンサンクロルヘキシジン5.その他の消毒法
7週 5. 19(月)～5. 23(金)				27週 11. 10(月)～11. 14(金)	2	第3節	1.優れた消毒法の条件 2.消毒を行う際の注意事項
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	2		4.微生物の増殖と環境の影響	28週 11. 17(月)～11. 21(金)	2	第3章 第1節	消毒法実習 各種消毒薬 1.消毒薬の概要2.器具の使い方
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	2	第3節	感染症の予防 1.微生物の病原性と人体の感受性	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	2		3.消毒薬の濃度と希釈薬の濃度 4.消毒薬希釈法
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	2		2.汚染・感染及び発病 3.常在細菌叢	30週 12. 1(月)～12. 5(金)		第2節	理容所・美容所における消毒の実際 1.消毒の原則2.消毒設備
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)	2		3.器具の消毒法4.手指の消毒 5.その他の物の消毒6.消毒の現状
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	2		4.免疫と予防接種 5.感染症発生の要因 6.感染症予防の3原則	特別 12. 17(月)～12. 19(金)			
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	2	第2章 第1節	感染症の各論 理容・美容と感染症	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	2	第2節	主な感染症 1.空気・飛沫を介して感染する感染症	33週 1. 5(月)～1. 9(金)			
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	2		2.飲食物を介して感染する感染症 3.血液等を介して感染する感染症	34週 1. 12(月)～1. 16(金)			
16週 7. 21(月)～7. 25(金)	2	第3節	4.動物・節足動物を介して感染する感染症 具体的な対策の例1.2.3.4	35週 1. 19(月)～1. 23(金)			
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	7		感染症総括	36週 1. 26(月)～1. 30(金)	4		後期試験
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	2	第1章 第1節	消毒法総論・消毒とは 1.病原微生物と非病原微生物	37週 2. 2(月)～2. 6(金)	5	第3節	理容所・美容所の清潔法の実際 1.2.3.4.5.6.
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	2	第2節	2.消毒の原理 消毒の意義 汚染・感染・発病と消毒の意義	38週 2. 9(月)～2. 13(金)	4	第1章	衛生管理の実践例 理美容所における衛生管理要領
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	2	第2節	2.消毒の原理 消毒の意義 汚染・感染・発病と消毒の意義	39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	2		前期試験	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	衛生管理	山口 敦子	講義	90 h 3 単位	1 年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書を通して公衆衛生の重要性を知り、美容師として衛生管理に努めるよう知識と技術を習得する。

B. 履修者が到達すべき目標

個々を取り巻く環境を理解しつつ、公衆衛生を踏まえ予防医学の重要性と対策について理解する。歴史と発展において現代の我が国の公衆衛生の水準の高さと努力を理解する。

C. 授業内容・計画

教科書を基礎に身近な事項を例に学ぶ

D. 成績評価の方法と基準

定期試験において 100 点中 70 点以上で合格

E. 教科書

「衛生管理」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

適宜、オリジナルのプリントを配布し、知識の定着をはかる。

実務経験のある教員による授業	山口 敦子
実務経験	美容所による美容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに美容現場の実践に伴った衛生管理の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 1年

科目名:衛生管理(公衆衛生・環境衛生)

担当者:山口

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	1	第1章 第1節	公衆衛生の概要	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	1	第1節	1.環境衛生の内容
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	1			22週 10. 6(月)～10. 10(金)	1		2.環境衛生の目的と意義
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	1	第2節	公衆衛生発展の歴史 1.欧米の公衆衛生の歩み	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	1		↓
4週 4. 28(月)～5. 2(金)	1		2.わが国の公衆衛生の垂由美	24週 10. 20(月)～10. 24(金)	1		3.環境衛生活動
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	1		3.消毒の歴史	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	1	第2節	空気環境 1.空気と健康
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	1	第3節	1.理容師・美容師と公衆衛生 歴史の中の理容師・美容師と公衆衛生	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	1		↓
7週 5. 19(月)～5. 23(金)				27週 11. 10(月)～11. 14(金)	1		2.温度、湿度、気流(風)と健康
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	1		2.公衆衛生と理容師・美容師	28週 11. 17(月)～11. 21(金)	1		↓
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	1	第4節	保健所と理容業・美容業	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	1	第3節	衣服・住居の衛生 1.衣服の衛生
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	1	第2章 第1節	保健 1.母子保健	30週 12. 1(月)～12. 5(金)	1		2.住居の衛生
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)	1	第4節	上・下水道と廃棄物 1.上水道
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	1		2.成人・高齢者保健	特別 12. 17(月)～12. 19(金)	5		2.下水道 3.廃棄物
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	1		3.精神保健	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	1		公衆衛生総括	33週 1. 5(月)～1. 9(金)	2	第5節	衛生害虫とネズミ 1.衛生害虫 2.ネズミ
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	1		↓	34週 1. 12(月)～1. 16(金)	2	第6節	環境保全 1.水質汚濁
16週 7. 21(月)～7. 25(金)				35週 1. 19(月)～1. 23(金)	2		環境衛生総括
特別 8. 25(月)～8. 29(金)				36週 1. 26(月)～1. 30(金)			後期試験
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	1	第1章 第1節	環境衛生 環境衛生の概要	37週 2. 2(月)～2. 6(金)			
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	1		↓	38週 2. 9(月)～2. 13(金)			
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	1	第1章 第1節	環境衛生 環境衛生の概要	39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	1		前期試験	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	衛生管理	山口 敦子	講義	90 h 3 単位	2 年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書を通して公衆衛生の重要性を知り、美容師として衛生管理に努めるよう知識と技術を習得する。

B. 履修者が到達すべき目標

美容において身近な感染症を学び伝播の危険性を理解し的確な知識技能を会得する必要性を学ぶ

C. 授業内容・計画

教科書を基礎に身近な事項を例に学ぶ

D. 成績評価の方法と基準

定期試験において100点中70点以上で合格

E. 教科書

「衛生管理」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

適宜、オリジナルのプリントを配布し、知識の定着をはかる。

実務経験のある教員による授業	山口 敦子
実務経験	美容所による美容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに美容現場の実践に伴った衛生管理の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 2年

科目名:衛生管理(感染症・衛生管理技術)

担当者:山口

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	2	第1章 第1節	感染症の総論 人と感染症	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	2	第2節 第3節	2.殺菌、消毒、滅菌、防腐の定義 1.消毒に関連のある法の規定
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	2		1.感染症発見の歴史 2.感染症と法律	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	2	第4節	2.消毒を怠った場合の危険と理容師・美容師の責任 1.消毒の種類
3週 4. 21(月)～4. 25(金)			ゴールデンウィーク	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	2		2.消毒(殺菌)に必要な条件 3.病原微生物の抵抗力
4週 4. 28(月)～5. 2(金)			3.感染症の分類	24週 10. 20(月)～10. 24(金)	2	第2章	4.消毒薬・消毒薬使用液の使用、保存上の注意 理学的消毒法
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	2	第2節	病原微生物 1.微生物の種類	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	2	第1節 第2節	1.紫外線2.煮沸3.蒸気4.その他の理学的消毒法 化学的消毒法
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	2		2.微生物の形と大きさ 3.微生物の構造	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	2		1.アルコール類2.次亜塩素酸3.界面活性剤 4.グルコンサンククロルヘキシジン5.その他の消毒法
7週 5. 19(月)～5. 23(金)				27週 11. 10(月)～11. 14(金)	2	第3節	1.優れた消毒法の条件 2.消毒を行う際の注意事項
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	2		4.微生物の増殖と環境の影響	28週 11. 17(月)～11. 21(金)	2	第3章 第1節	消毒法実習 各種消毒薬 1.消毒薬の概要2.器具の使い方
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	2	第3節	感染症の予防 1.微生物の病原性と人体の感受性	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	2		3.消毒薬の濃度と希釈薬の濃度 4.消毒薬希釈法
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	2		2.汚染・感染及び発病 3.常在細菌叢	30週 12. 1(月)～12. 5(金)		第2節	理容所・美容所における消毒の実際 1.消毒の原則2.消毒設備
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)	2		3.器具の消毒法4.手指の消毒 5.その他の物の消毒6.消毒の現状
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	2		4.免疫と予防接種 5.感染症発生の要因 6.感染症予防の3原則	特別 12. 17(月)～12. 19(金)			
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	2	第2章 第1節	感染症の各論 理容・美容と感染症	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	2	第2節	主な感染症 1.空気・飛沫を介して感染する感染症	33週 1. 5(月)～1. 9(金)			
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	2		2.飲食物を介して感染する感染症 3.血液等を介して感染する感染症	34週 1. 12(月)～1. 16(金)			
16週 7. 21(月)～7. 25(金)	2	第3節	4.動物・節足動物を介して感染する感染症 具体的な対策の例1.2.3.4	35週 1. 19(月)～1. 23(金)			
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	7		感染症総括	36週 1. 26(月)～1. 30(金)	4		後期試験
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	2	第1章 第1節	消毒法総論・消毒とは 1.病原微生物と非病原微生物	37週 2. 2(月)～2. 6(金)	5	第3節	理容所・美容所の清潔法の実際 1.2.3.4.5.6.
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	2	第2節	2.消毒の原理 消毒の意義 汚染・感染・発病と消毒の意義	38週 2. 9(月)～2. 13(金)	4	第1章	衛生管理の実践例 理美容所における衛生管理要領
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	2	第2節	2.消毒の原理 消毒の意義 汚染・感染・発病と消毒の意義	39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	2		前期試験	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	保健	吉野 孝久	講義	90h 3単位	1年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書、人体模型などの資料を通して、皮膚、毛髪などを主とする、人体の構造、機能に関する科学的、系統的知識を理容技術と関連させながら学び、理容師になるために必要な知識、技能の修得を目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

論理的思考力・合理的な物事の処理能力の育成、社会に対する適応力や今後の経済界の進展に応じた有為な職業人を目指すことを目標とする。

C. 授業内容・計画

教科書をベースとし、詳細な医学用語をわかりやすく説明し、図解、模型等を用いて実施。
 ・前期は第1編人体の構造及び機能 第8章「消化器系」までの学習
 ・後期は第2編皮膚科学 第6章「皮膚と皮膚付属器官の疾患」までの学習

D. 成績評価の方法と基準

授業の復習を中心とした定期試験を最重点に成績評価するが、小テストによる達成度と授業態度も考慮して総合評価する。

E. 教科書

「保健」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考 (①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ① 教科書に沿って学習し、詳細な用語、人体の仕組み等を図解、プリントを用いて理解する
 ② 事前にプリント等を用いながら、人体、皮膚の仕組みを理解。
 事後に教科書に重要箇所をマークしながら、小テストを行う

実務経験のある教員による授業	吉野 孝久
実務経験	理容所による理容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに現場の実践に伴った保健の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

美容科 1 年

科目名:保健

担当者: 吉 野

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	2	第1編/第1章 第1	保健を学ぶにあたって 人体の構造及び機能、各部の名称	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	2	第3章 第1～3項	皮膚の循環器系と神経系 皮膚の血管、リンパ管、神経
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	2	第2項	体表解剖学 "	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	2	第4章 第1～4項	皮膚と皮膚付属器官の生理機能 対外保護作用～分泌排泄作用
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	2	第2章 第1～3項	骨格器系 骨の種類と構造、連結、はたらき	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	2		
4週 4. 28(月)～5. 2(金)	2			24週 10. 20(月)～10. 24(金)	2	第5～8項	呼吸作用～免疫・解毒・排除作用
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	2	第3章 第1～4項	筋系 筋の種類と特徴、はたらき、筋疲労	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	2		
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	2			26週 11. 4(月)～11. 7(金)	2	第9～11項	再生作用～爪のはたらき
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	2	第4章 第1～3項	神経系 成り立ち、中枢神経、末梢神経	27週 11. 10(月)～11. 14(金)	2		
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	2			28週 11. 17(月)～11. 21(金)	2	第5章 第1～4項	皮膚と皮膚付属器官の疾患 皮膚の異常とその種類、皮膚炎と湿疹等
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	2	第5章 第1～6項	感覚器系 視覚、聴覚、平衡感覚、味覚、嗅覚	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	2		
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	2	第6章 第1～5項	血液・循環器系 血液～リンパ管系の仕組みとはたらき	30週 12. 1(月)～12. 5(金)	2	第5～12項	口唇の疾患～分泌異常による皮膚疾患
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)	2		
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	2	第7章 第1～4項	呼吸器系 呼吸器系のあらまし～呼吸運動	特別 12. 17(月)～12. 19(金)	5	第13～19項	化膿菌による皮膚疾患～皮膚の腫瘍 皮膚科学総論
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	2			32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	2	第8章 第1～4項	消化器系 消化器系のあらまし～消化と物質代謝	33週 1. 5(月)～1. 9(金)	2		保健・人体 国家試験対策Ⅰ
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	2			34週 1. 12(月)～1. 16(金)	2		保健・皮膚 国家試験対策Ⅰ
16週 7. 21(月)～7. 25(金)				35週 1. 19(月)～1. 23(金)	2		保健 筆記模擬試験
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	5	総 論	人体のまとめ	36週 1. 26(月)～1. 30(金)			
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	2	第2編/第1章 第1～7項	皮膚科学 皮膚の表面～皮膚の部位差	37週 2. 2(月)～2. 6(金)			
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	2			38週 2. 9(月)～2. 13(金)			
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	2	第2章 第1～4項	皮膚付属器官の構造 毛、脂腺、汗腺、爪	39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	2		前期試験	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	保健	吉野 孝久	講義	90h 3単位	2年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書、人体模型などの資料を通して、皮膚、毛髪などを主とする、人体の構造、機能に関する科学的、系統的知識を理容技術と関連させながら学び、理容師になるために必要な知識、技能の修得と、国家試験合格を目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

論理的思考力・合理的な物事の処理能力の育成、社会に対する適応力や今後の経済界の進展に応じた有為な職業人を目指すことを目標とする。

C. 授業内容・計画

教科書をベースとし、詳細な医学用語をわかりやすく説明し、図解、模型等を用いて実施。
 ・前期は1年次の全体の復習、及び国家試験過去問を参考に学習していく
 ・後期は国家試験過去問を中心に、模擬試験と解説を実施

D. 成績評価の方法と基準

授業の復習を中心とした定期試験を最重点に成績評価するが、小テストによる達成度と授業態度も考慮して総合評価する。

E. 教科書

「理容保健」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ① 教科書に沿って学習し、詳細な用語、人体解剖学、皮膚、毛髪の仕組み等を理解する
 ② プリント等を用い、教科書に重要箇所をマークしながら、小テストを行う

実務経験のある教員による授業	吉野 孝久
実務経験	理容所による理容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに現場の実践に伴った保健の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容 美容科 2年

科目名:保健

担当者: 吉 野

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	1	第1章 第2章	保健・人体 国家試験対策1,2	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	1	対策8 "	筆記模擬試験8 解説8
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	1	第3章 第4章	保健・人体 国家試験対策3,4	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	1	対策9 "	筆記模擬試験9 解説9
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	1	第5章 第6章	保健・人体 国家試験対策5,6	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	1	対策10 "	筆記模擬試験10 解説10
4週 4. 28(月)～5. 2(金)	1	第7章 第8章	保健・人体 国家試験対策7,8	24週 10. 20(月)～10. 24(金)	1	対策11 "	筆記予想問題1 解説1
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	1	第9章 第10章	保健・人体 国家試験対策9,10	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	1	対策12 "	筆記予想問題2 解説2
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	1	第11章 第12章	保健・人体 国家試験対策11、12	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	1	対策13 "	筆記予想問題3 解説3
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	1	第13章 第14章	保健・人体 国家試験対策13、14	27週 11. 10(月)～11. 14(金)	1	対策14 "	筆記予想問題4 解説4
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	1	第1章 第2章	保健・皮膚 国家試験対策1,2	28週 11. 17(月)～11. 21(金)			
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	1	第3章 第4章	保健・皮膚 国家試験対策3,4	29週 11. 24(月)～11. 28(金)			
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	1	第5章 第6章	保健・皮膚 国家試験対策5,6	30週 12. 1(月)～12. 5(金)			
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)			
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	1	第7章 第8章	保健・皮膚 国家試験対策7,8	特別 12. 17(月)～12. 19(金)			
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	1	まとめ1 "	保健・皮膚 国家試験対策9,10	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	1	対策1 "	筆記模擬試験1 解説1	33週 1. 5(月)～1. 9(金)			
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	1	対策2,3 "	筆記模擬試験2、3 解説2、3	34週 1. 12(月)～1. 16(金)			
16週 7. 21(月)～7. 25(金)				35週 1. 19(月)～1. 23(金)			
特別 8. 25(月)～8. 29(金)				36週 1. 26(月)～1. 30(金)			
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	1	対策4 "	筆記模擬試験4 解説4	37週 2. 2(月)～2. 6(金)	4	対策15 "	筆記予想問題5～8 解説5～8
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	1	対策5 "	筆記模擬試験5 解説5	38週 2. 9(月)～2. 13(金)	5	対策16 "	筆記模擬試験9～13 解説9～13
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	1	対策6 "	筆記模擬試験6 解説6	39週 2. 16(月)～2. 20(金)	4	対策17 "	筆記模擬試験14～17 解説14～17
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	1	対策7 "	筆記模擬試験7 前期試験 解説7	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	保健	榎 千鶴	講義	90h 3単位	1年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書、人体模型などの資料を通して、皮膚、毛髪などを主とする、人体の構造、機能に関する科学的、系統的知識を理容技術と関連させながら学び、理容師になるために必要な知識、技能の修得を目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

論理的思考力・合理的な物事の処理能力の育成、社会に対する適応力や今後の経済界の進展に応じた有為な職業人を目指すことを目標とする。

C. 授業内容・計画

教科書をベースとし、詳細な医学用語をわかりやすく説明し、図解、模型等を用いて実施。
 ・前期は第1編人体の構造及び機能 第8章「消化器系」までの学習
 ・後期は第2編皮膚科学 第6章「皮膚と皮膚付属器官の疾患」までの学習

D. 成績評価の方法と基準

授業の復習を中心とした定期試験を最重点に成績評価するが、小テストによる達成度と授業態度も考慮して総合評価する。

E. 教科書

「保健」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ① 教科書に沿って学習し、詳細な用語、人体の仕組み等を図解、プリントを用いて理解する
 ② 事前にプリント等を用いながら、人体、皮膚の仕組みを理解。
 事後に教科書に重要箇所をマークしながら、小テストを行う

実務経験のある教員による授業	榎 千鶴
実務経験	美容所による美容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに現場の実践に伴った保健の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 1 年

科目名:保健

担当者: 榎

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	2	第1編/第1章 第1	保健を学ぶにあたって 人体の構造及び機能、各部の名称	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	2	第3章 第1～3項	皮膚の循環器系と神経系 皮膚の血管、リンパ管、神経
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	2	第2項	体表解剖学 "	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	2	第4章 第1～4項	皮膚と皮膚付属器官の生理機能 対外保護作用～分泌排泄作用
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	2	第2章 第1～3項	骨格器系 骨の種類と構造、連結、はたらき	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	2		
4週 4. 28(月)～5. 2(金)	2			24週 10. 20(月)～10. 24(金)	2	第5～8項	呼吸作用～免疫・解毒・排除作用
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	2	第3章 第1～4項	筋系 筋の種類と特徴、はたらき、筋疲労	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	2		
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	2			26週 11. 4(月)～11. 7(金)	2	第9～11項	再生作用～爪のはたらき
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	2	第4章 第1～3項	神経系 成り立ち、中枢神経、末梢神経	27週 11. 10(月)～11. 14(金)	2		
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	2			28週 11. 17(月)～11. 21(金)	2	第5章 第1～4項	皮膚と皮膚付属器官の疾患 皮膚の異常とその種類、皮膚炎と湿疹等
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	2	第5章 第1～6項	感覚器系 視覚、聴覚、平衡感覚、味覚、嗅覚	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	2		
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	2	第6章 第1～5項	血液・循環器系 血液～リンパ管系の仕組みとはたらき	30週 12. 1(月)～12. 5(金)	2	第5～12項	口唇の疾患～分泌異常による皮膚疾患
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)	2		
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	2	第7章 第1～4項	呼吸器系 呼吸器系のあらまし～呼吸運動	特別 12. 17(月)～12. 19(金)	5	第13～19項	化膿菌による皮膚疾患～皮膚の腫瘍 皮膚科学総論
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	2			32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	2	第8章 第1～4項	消化器系 消化器系のあらまし～消化と物質代謝	33週 1. 5(月)～1. 9(金)	2		保健・人体 国家試験対策I
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	2			34週 1. 12(月)～1. 16(金)	2		保健・皮膚 国家試験対策I
16週 7. 21(月)～7. 25(金)				35週 1. 19(月)～1. 23(金)	2		保健 筆記模擬試験
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	5	総 論	人体のまとめ	36週 1. 26(月)～1. 30(金)			
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	2	第2編/第1章 第1～7項	皮膚科学 皮膚の表面～皮膚の部位差	37週 2. 2(月)～2. 6(金)			
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	2			38週 2. 9(月)～2. 13(金)			
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	2	第2章 第1～4項	皮膚付属器官の構造 毛、脂腺、汗腺、爪	39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	2		前期試験	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	保健	榎 千鶴	講義	90h 3単位	2年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書、人体模型などの資料を通して、皮膚、毛髪などを主とする、人体の構造、機能に関する科学的、系統的知識を理容技術と関連させながら学び、理容師になるために必要な知識、技能の修得と、国家試験合格を目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

論理的思考力・合理的な物事の処理能力の育成、社会に対する適応力や今後の経済界の進展に応じた有為な職業人を目指すことを目標とする。

C. 授業内容・計画

教科書をベースとし、詳細な医学用語をわかりやすく説明し、図解、模型等を用いて実施。

- ・前期は1年次の全体の復習、及び国家試験過去問を参考に学習していく
- ・後期は国家試験過去問を中心に、模擬試験と解説を実施

D. 成績評価の方法と基準

授業の復習を中心とした定期試験を最重点に成績評価するが、小テストによる達成度と授業態度も考慮して総合評価する。

E. 教科書

「理容保健」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ① 教科書に沿って学習し、詳細な用語、人体解剖学、皮膚、毛髪の仕組み等を理解する
- ② プリント等を用い、教科書に重要箇所をマークしながら、小テストを行う

実務経験のある教員による授業	榎 千鶴
実務経験	美容所による美容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに現場の実践に伴った保健の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 2年

科目名:保健

担当者: 榎

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	1	第1章	保健・人体	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	1	対策8	筆記模擬試験8
		第2章	国家試験対策1,2			〃	解説8
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	1	第3章	保健・人体	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	1	対策9	筆記模擬試験9
		第4章	国家試験対策3,4			〃	解説9
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	1	第5章	保健・人体	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	1	対策10	筆記模擬試験10
		第6章	国家試験対策5,6			〃	解説10
4週 4. 28(月)～5. 2(金)	1	第7章	保健・人体	24週 10. 20(月)～10. 24(金)	1	対策11	筆記予想問題1
		第8章	国家試験対策7,8			〃	解説1
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	1	第9章	保健・人体	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	1	対策12	筆記予想問題2
		第10章	国家試験対策9,10			〃	解説2
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	1	第11章	保健・人体	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	1	対策13	筆記予想問題3
		第12章	国家試験対策11、12			〃	解説3
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	1	第13章	保健・人体	27週 11. 10(月)～11. 14(金)	1	対策14	筆記予想問題4
		第14章	国家試験対策13, 14			〃	解説4
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	1	第1章	保健・皮膚	28週 11. 17(月)～11. 21(金)			
		第2章	国家試験対策1,2				
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	1	第3章	保健・皮膚	29週 11. 24(月)～11. 28(金)			
		第4章	国家試験対策3,4				
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	1	第5章	保健・皮膚	30週 12. 1(月)～12. 5(金)			
		第6章	国家試験対策5,6				
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)			
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	1	第7章	保健・皮膚	特別 12. 17(月)～12. 19(金)			
		第8章	国家試験対策7,8				
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	1	まとめ1	保健・皮膚	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
		〃	国家試験対策9,10				
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	1	対策1	筆記模擬試験1	33週 1. 5(月)～1. 9(金)			
		〃	解説1				
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	1	対策2,3	筆記模擬試験2、3	34週 1. 12(月)～1. 16(金)			
		〃	解説2、3				
16週 7. 21(月)～7. 25(金)				35週 1. 19(月)～1. 23(金)			
特別 8. 25(月)～8. 29(金)				36週 1. 26(月)～1. 30(金)			
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	1	対策4	筆記模擬試験4	37週 2. 2(月)～2. 6(金)	4	対策15	筆記予想問題5～8
		〃	解説4			〃	解説5～8
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	1	対策5	筆記模擬試験5	38週 2. 9(月)～2. 13(金)	5	対策16	筆記模擬試験9～13
		〃	解説5			〃	解説9～13
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	1	対策6	筆記模擬試験6	39週 2. 16(月)～2. 20(金)	4	対策17	筆記模擬試験14～17
		〃	解説6			〃	解説14～17
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	1	対策7	筆記模擬試験7 前期試験	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
		〃	解説7				
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科・美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	香粧品化学	工藤 渉	講義	60 h 2 単位	1 年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書をベースとして、理美容業を営む上での香粧品の正しい知識と、必要とされる取り扱い方や名称、使用方法などを覚える。また、医薬部外品をはじめとする香粧品類がお客様に対し、誤った使われ方をしないように、正しい知識を身につける。

B. 履修者が到達すべき目標

香粧品の基礎的・一般的知識の習得と、自律的な努力（自己啓発）を重ねて、薬剤の知識と理解を深めること。

C. 授業内容・計画

教科書・1 章～3 章の基礎化粧品まで香粧品化学の理を、具体的事例を交えながら、興味をひかれるような内容で構成していく。

D. 成績評価の方法と基準

学期末に実施する定期試験の点数を評価基準とする。

E. 教科書

「香粧品化学」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考

適宜、プリントを配布し、学習者の知識習得につとめる。

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 1 年

科目名:香粧品化学

担当者: 工藤

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	1	1章	香粧品概論 1節 社会的意義と品質特性	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	1		6節 色材 色材と香粧品、無機顔料
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	1		2節 香粧品の規制 定義、製造販売の規制	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	1		有機合成色素、光輝性顔料
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	1		品質等の規制、表示・広告の規制	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	1		天然色素
4週 4. 28(月)～5. 2(金)	1		3節 安定性と取り扱い上の注意 安定性、経時変化	24週 10. 20(月)～10. 24(金)	1		7節 香料 香料と香粧品
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	1		使用上、取り扱いの注意	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	1		種類と調合香料
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	1		4節 安全性 安全性	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	1		8節 その他の配合成分 原料の品質保持に用いられる配合成分
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	1		表示成分と安全性、トラブル	27週 11. 10(月)～11. 14(金)	1		あたえる機能、その他の特殊成分
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	1		4節 安全性 安全性	28週 11. 17(月)～11. 21(金)	1		9節 ネイル、まつ毛エクステンション用材料 合成樹脂、接着剤、塗料
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	1	2章	香粧品用原料 1節 対象となる人体各部の性状	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	1	3章	基礎香粧品 1節 皮膚洗浄用香粧品
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	1		種類と機能、皮膚と水、頭皮や毛髪健康	30週 12. 1(月)～12. 5(金)	1		皮膚の汚れと清浄作用、石けんの種類
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)	1		2節 化粧水 種類と機能性
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	1		爪、まぶたや唇の性状、香粧品のなりたち	特別 12. 17(月)～12. 19(金)			
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	1		2節 水性原料 水、エタノール	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	1		3節 油性原料 油脂、ロウ類と炭化水素	33週 1. 5(月)～1. 9(金)	1		3節 クリーム・乳液 皮膚への作用、種類と機能
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	1		その他の油性原料と機能	34週 1. 12(月)～1. 16(金)	1		4節 その他の基礎香粧品 シェービング用、化粧水、打粉、パック材
16週 7. 21(月)～7. 25(金)				35週 1. 19(月)～1. 23(金)	1		
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	5		4節 界面活性剤 界面活性剤の基本的性質と種類	36週 1. 26(月)～1. 30(金)			後期試験
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	1		界面活性剤の香粧品への応用	37週 2. 2(月)～2. 6(金)			
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	1		総括	38週 2. 9(月)～2. 13(金)			
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	1		5節 高分子化合物 種類と特性、香粧品への応用	39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	1		前期試験	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科・美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	香粧品化学	工藤 渉	講義	60 h 2 単位	2 年・通年

A. 授業の概要及び目標

1 年時に学んだ事を復習しながら、引き続き教科書をベースとして香粧品の正しい知識と、必要とされる取り扱い方や名称、使用方法などを、国家試験に向けて覚える。

B. 履修者が到達すべき目標

最終目的である国家試験に向け、新たな香粧品化学としての予測問題と過去問題を活用し、個々が苦手分野の復習を重ねて理解を深める。

C. 授業内容・計画

教科書・4 章～6 章の芳香製品と特殊香粧品まで。後半は、国家試験の過去問を解いていきながら、問題解答能力を身につけさせていく。

D. 成績評価の方法と基準

学期末に実施する定期試験の点数を評価基準とする。

E. 教科書

「香粧品化学」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考

適宜、プリントを配布し、学習者の知識習得につとめる。

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 2年

科目名:香粧品化学

担当者: 工藤

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週	2	4章	メイクアップ用香粧品	21週			
4. 7(月)～4. 11(金)			1節 種類と剤形	9. 29(月)～10. 3(金)			
2週	2		2節 ベースアップメイク香粧品	22週			
4. 14(月)～4. 18(金)			おしろい類、ファンデーション類	10. 6(月)～10. 10(金)			
3週	2		3節 ポイントメイクアップ香粧品	23週			
4. 21(月)～4. 25(金)			紅類、アイメイク	10. 13(月)～10. 17(金)			
4週	2			24週			
4. 28(月)～5. 2(金)			ネイル技術用香粧品類(マニキュア製品)	10. 20(月)～10. 24(金)			
5週	2	5章	頭皮・毛髪用香粧品	25週			
5. 5(月)～5. 9(金)			1節 シャンプー剤	10. 27(月)～11. 2(金)			
6週	2			26週			
5. 12(月)～5. 16(金)			ヘアリンス剤、トリートメント剤	11. 4(月)～11. 7(金)			
7週	2		2節 スタイリング剤	27週			
5. 19(月)～5. 23(金)			機能、油性スタイリング剤	11. 10(月)～11. 14(金)			
8週	2			28週			
5. 26(月)～5. 30(金)			液状スタイリング剤、高分子物質が基材	11. 17(月)～11. 21(金)			
9週	2		3節 パーマ剤	29週			
6. 2(月)～6. 6(金)			パーマの原理、パーマ剤の分類	11. 24(月)～11. 28(金)			
10週	2			30週			
6. 9(月)～6. 13(金)			第1剤・第2剤、使用上の注意	12. 1(月)～12. 5(金)			
11週				31週			
6. 16(月)～6. 20(金)				12. 18(月)～12. 12(金)			
12週	2		4節 ヘアカラー製品	特別			
6. 23(月)～6. 27(金)			種類と染毛メカニズム	12. 17(月)～12. 19(金)			
13週	2			32週			
6. 30(月)～7. 4(金)			一時染毛料、永久染毛料	12. 29(月)～1. 2(金)			
14週	2			33週			
7. 7(月)～7. 11(金)			脱色剤・脱染剤、永久染毛剤	1. 5(月)～1. 9(金)			
15週	2			34週			
7. 14(月)～7. 18(金)			使用上の注意点、その他の製品	1. 12(月)～1. 16(金)			
16週				35週			
7. 21(月)～7. 25(金)				1. 19(月)～1. 23(金)			
特別				36週			
8. 25(月)～8. 29(金)				1. 26(月)～1. 30(金)			
17週	2		5節 育毛剤	37週	1		筆記試験対策
9. 1(月)～9. 5(金)			種類と機能、原料、脱毛の原因	2. 2(月)～2. 6(金)			
18週	2	6章	芳香製品と特殊香粧品	38週	1		筆記試験対策
9. 8(月)～9. 12(金)			1節 芳香製品	2. 9(月)～2. 13(金)			
19週	2			39週			
9. 16(月)～9. 19(金)			香水、オーデコロンその他、効用と注意点	2. 16(月)～2. 20(金)			
20週	2		前期試験	40週			
9. 22(月)～9. 26(金)			総括	2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別			
				3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	理容 技術理論	島田 直人	講義	150 h 5 単位	1 年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書をベースとして、理容業を学ぶ上で必要とされる身体各部の名称や器具の使用方法など、学習がスムーズかつ安全に行えるように知識を身につけさせる。また、国家試験課題である、ミディアムカットの運行を覚える。

B. 履修者が到達すべき目標

何も参照しないで、各部の名称が言える、理解できる。安全に器具の操作を行なうことができる。ミディアムカットの運行と順序を一通り理解できている。

C. 授業内容・計画

教科書・序章～第7章 ヘアカラーリングまで

D. 成績評価の方法と基準

学期末に実施する定期試験の点数を評価基準とする。

E. 教科書

「理容技術理論 1」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考

適宜、オリジナルのプリントを配布し、知識の定着をはかる。

実務経験のある教員による授業	島田 直人
実務経験	理容所による理容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに理容現場の実践に伴った技術理論の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容 美容科 1 年

科目名:理容技術(理論)

担当者: 島田

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	3	第1章	理容技術の基礎 各部の名称、技術姿勢等	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	3	第5章	ヘアセッティング 学ぶにあたって
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	3	第2章	理容用具 用具、衛生	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	3	第6章	パーマメントセット パーマメントウェーブ
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	3		刃物、シザーズ、レザー	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	3		
4週 4. 28(月)～5. 2(金)				24週 10. 20(月)～10. 24(金)	3		ワインディング
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	3		クリッパー、コーム、ブラシ	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	1		コールド2浴式パーマ
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	3		アイロン、ドライヤー、その他	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	3		アイアニング、デジタルパーマ
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	3	第3章	ヘアデザイン	27週 11. 10(月)～11. 14(金)	3	第7章	ヘアカラーリング 歴史、色彩の原理
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	3	第3章	ヘアデザイン	28週 11. 17(月)～11. 21(金)	3		色彩学
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	2	第4章	ヘアカッティング 序論、観測法	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	3		染毛剤の種類と原理
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	3		基本原則、一般的手順	30週 12. 1(月)～12. 5(金)	3		安全性と取扱い上の注意
11週 6. 16(月)～6. 20(金)	3		スタンダードヘアの概要 用具の持ち方、操作	31週 12. 18(月)～12. 12(金)	3		ヘアカラーリングのプロセス
12週 6. 23(月)～6. 27(金)				特別 12. 17(月)～12. 19(金)			
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	3		スタンダードヘアのカット技法	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	3		カットシステム ミディアムカット運行	33週 1. 5(月)～1. 9(金)	2		おしゃれ染め 白髪染め
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	2		ミディアムカット運行	34週 1. 12(月)～1. 16(金)	2		その他の技法
16週 7. 21(月)～7. 25(金)	3		ミディアムカット運行	35週 1. 19(月)～1. 23(金)	3		まとめ
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	8		前期試験	36週 1. 26(月)～1. 30(金)	3		後期試験
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	3		デザインヘア	37週 2. 2(月)～2. 6(金)	9		総括
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	3		デザインヘア	38週 2. 9(月)～2. 13(金)	9		総括
19週 9. 16(月)～9. 19(金)				39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	3		デザインヘア	40週 2. 23(月)～2. 27(金)	3		総括
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	理容 技術理論	佐藤 良治	講義	150 h 5 単位	2 年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書をベースとして、理容業を学ぶ上で必要とされる身体各部の名称や器具の使用方法など、学習がスムーズかつ安全に行えるように知識を身につけさせる。また、国家試験課題である、ミディアムカットの運行を覚える。

B. 履修者が到達すべき目標

何も参照しないで、各部の名称が言える、理解できる。安全に器具の操作を行なうことができる。ミディアムカットの運行と順序を一通り理解できている。

C. 授業内容・計画

教科書・第 8 章～終章まで

D. 成績評価の方法と基準

学期末に実施する定期試験の点数を評価基準とする。

E. 教科書

「理容技術理論 2」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考

適宜、オリジナルのプリントを配布し、知識の定着をはかる。

実務経験のある教員による授業	佐藤 良治
実務経験	理容所による理容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに理容現場の実践に伴った技術理論の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容 美容科 2 年

科目名:理容技術(理論)

担当者: 佐藤

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	2	第8章	シェービング 序論、要件、種類	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	2	第11章	シャンプー＆リンス シャンプーの方法、技法
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	2		基本技術と要領	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	2	第12章	理容マッサージ ヘッドマッサージ、マニピュレーション
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	2		シェービングのプロセス	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	1	第13章	ヘアトリートメント 種類と一例
4週 4. 28(月)～5. 2(金)				24週 10. 20(月)～10. 24(金)	2	第14章	スカルプトリートメント 種類と一例
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	2		メンズフェイスシェーブ	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	1		総括
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	2		メンズネックシェーブ	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	2		総括
7週 5. 19(月)～5. 23(金)				27週 11. 10(月)～11. 14(金)	2		国家試験対策
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	2		グルーミング	28週 11. 17(月)～11. 21(金)	1		国家試験対策
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	2		レディースシェーブ	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	2		後期試験
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	2	第9章	理容エステティック スキンケア	30週 12. 1(月)～12. 5(金)			
11週 6. 16(月)～6. 20(金)	2		ファイシャルケア、ハンドケア フットケア、アロマセラピー	31週 12. 18(月)～12. 12(金)	2		国家試験対策
12週 6. 23(月)～6. 27(金)				特別 12. 17(月)～12. 19(金)			
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	2	第10章	理容クリニック カウンセリング、トリートメント、ケア	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	2		毛髪の基礎知識 頭皮の基礎知識	33週 1. 5(月)～1. 9(金)	1		国家試験対策
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	1		毛髪の基礎知識 頭皮の基礎知識	34週 1. 12(月)～1. 16(金)	1		国家試験対策
16週 7. 21(月)～7. 25(金)	2			35週 1. 19(月)～1. 23(金)	1		国家試験対策
特別 8. 25(月)～8. 29(金)			前期試験	36週 1. 26(月)～1. 30(金)	6		国家試験対策
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	2		ヘアチェック スカルプチェック	37週 2. 2(月)～2. 6(金)	8		国家試験対策
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	2		クリニックの用具 ウイッグ	38週 2. 9(月)～2. 13(金)	8		国家試験対策
19週 9. 16(月)～9. 19(金)				39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	2		クリニックの用具 ウイッグ	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科 美容修得者課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	理容 技術理論	狐塚 均	講義	120 h 4 単位	1 年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書をベースとして、理容業を学ぶ上で必要とされる身体各部の名称や器具の使用方法など、学習がスムーズかつ安全に行えるように知識を身につけさせる。また、国家試験課題である、ミディアムカット、シェービング、フェイシャル、整髪の運行を覚える。

B. 履修者が到達すべき目標

何も参照しないで、各部の名称が言える、理解できる。安全に器具の操作を行なうことができる。国家試験における技術の運行と順序を一通り理解できている。

C. 授業内容・計画

教科書・第1章～終章まで 教科書、プリント、器具用具を実際に展示する

D. 成績評価の方法と基準

学期末に実施する定期試験の点数を評価基準とする。

E. 教科書

「理容技術理論 1、2」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考

適宜、オリジナルのプリントを配布し、知識の定着をはかる。

実務経験のある教員による授業	狐塚 均
実務経験	理容所による理容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに理容現場の実践に伴った技術理論の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

美容修得者学科

690時間

科目名:理容実習

担当者: 狐塚 均

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週	18	カット	ミディアムカット①	21週	18		復習①国家試験課題
4. 7(月)～4. 11(金)				9. 29(月)～10. 3(金)			シャンプー、シェーブ
2週	18		ミディアムカット②	22週	18		復習②国家試験課題
4. 14(月)～4. 18(金)				10. 6(月)～10. 10(金)			シャンプー、シェーブ
3週	18		ミディアムカット③	23週	18		復習③国家試験課題
4. 21(月)～4. 25(金)				10. 13(月)～10. 17(金)			シャンプー、シェーブ
4週	18		ミディアムカット④	24週	18		復習④国家試験課題
4. 28(月)～5. 2(金)				10. 20(月)～10. 24(金)			シャンプー、シェーブ、検定試験」
5週	18	フェイシャル	フェイストリートメント①	25週	18		復習⑤国家試験課題
5. 5(月)～5. 9(金)			ミディアムカット⑤	10. 27(月)～11. 2(金)			シャンプー、シェーブ
6週	18		フェイストリートメント②	26週	18		復習⑥国家試験課題
5. 12(月)～5. 16(金)			ミディアムカット⑥	11. 4(月)～11. 7(金)			シャンプー、シェーブ
7週	18	シェーブ	シェービング①～フェイシャル	27週	18		復習⑦国家試験課題
5. 19(月)～5. 23(金)			ミディアムカット⑦	11. 10(月)～11. 14(金)			シャンプー、シェーブ
8週	18		シェービング②～フェイシャル	28週	18		復習⑧国家試験課題
5. 26(月)～5. 30(金)			ミディアムカット⑧、シャンプー①	11. 17(月)～11. 21(金)			シャンプー、シェーブ
9週	18		シェービング③～フェイシャル	29週	18		復習⑨国家試験課題
6. 2(月)～6. 6(金)			ミディアムカット⑨、シャンプー②	11. 24(月)～11. 28(金)			シャンプー、シェーブ
10週	18		シェービング④～フェイシャル	30週	18		復習⑩国家試験課題
6. 9(月)～6. 13(金)			ミディアムカット⑩、シャンプー③	12. 1(月)～12. 5(金)			シャンプー、シェーブ
11週	18		シェービング⑤～フェイシャル	31週	18		復習全般①
6. 16(月)～6. 20(金)			ミディアムカット⑪、シャンプー④	12. 18(月)～12. 12(金)			
12週	18		シェービング⑥～フェイシャル	特別	15	試験課題	国家試験対策①
6. 23(月)～6. 27(金)			ミディアムカット⑫、シャンプー⑤	12. 17(月)～12. 19(金)			
13週	18		シェービング⑦～フェイシャル	32週	18		国家試験対策②
6. 30(月)～7. 4(金)			ミディアムカッ⑬、シャンプー⑥	12. 29(月)～1. 2(金)			
14週	18		シェービング⑧～フェイシャル	33週	18		国家試験対策③
7. 7(月)～7. 11(金)			ミディアムカット⑭、シャンプー⑦	1. 5(月)～1. 9(金)			
15週	18		復習①	34週	18		国家試験対策④
7. 14(月)～7. 18(金)			カット～シェービング～フェイシャル	1. 12(月)～1. 16(金)			
16週	18		復習②	35週	18		国家試験対策⑤
7. 21(月)～7. 25(金)			カット～シェービング～フェイシャル	1. 19(月)～1. 23(金)			
特別	15		復習③	36週	18	復習	復習全般②
8. 25(月)～8. 29(金)			カット～シェービング～フェイシャル	1. 26(月)～1. 30(金)			
17週	18	整髪	整髪①、カット～シェーブ～整髪	37週	18		サロンでの技術①
9. 1(月)～9. 5(金)			シャンプー⑧	2. 2(月)～2. 6(金)			
18週	18		整髪②、カット～シェーブ～整髪	38週	18		サロンでの技術②
9. 8(月)～9. 12(金)			シャンプー⑨	2. 9(月)～2. 13(金)			
19週	18		整髪③、カット～シェーブ～整髪	39週	18		サロンでの技術③
9. 16(月)～9. 19(金)			シャンプー⑩	2. 16(月)～2. 20(金)			
20週	18		総合演習	40週	18		サロンでの技術③
9. 22(月)～9. 26(金)				2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別			
				3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	美容 技術理論	宮田あかね	講義	150 h 5 単位	1 年・通年

A. 授業の概要及び目標

美容技術理論 1 頭髪技術を学ぶにあたり基礎的な姿勢、道具及び技術を理解する

B. 履修者が到達すべき目標

シャンプー、ヘアカッティング、パーマネントウェーブ、ヘアセッティング、ヘアカラーリングの理論を理解し習得する。

C. 授業内容・計画

技術と並行して学び理論を理解する。

D. 成績評価の方法と基準

前期、定期試験において 1 0 0 点中 7 0 点以上合格点とする。

E. 教科書

「美容技術理論」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考 (①授業の進め方 ②事前・事後学習)

基本的には、教科書を理解
練習問題や過去問を使用し問題に慣れるよう指導
実際の技術において理解を深める

F. 備考

適宜、オリジナルのプリントを配布し、知識の定着をはかる。

実務経験のある教員による授業	宮田 あかね
実務経験	美容所による美容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに美容現場の実践に伴った技術理論の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 1 年

科目名:美容技術(理論)

担当者:宮田

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	3	序章	1.美容理論と美容技術	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	3	4章	6. ヘアカットティングの基礎理論 7. ベーシックカット技法
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	3	序章	2.美容技術における作業姿勢	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	3	5章	8. シザーズによるカット技法 9. レザーによるカット技法
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	3	序章	3. 美容技術に必要な人体各部の名称	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	3	5章	1. パーマネントウェーブの歴史と現在
4週 4. 28(月)～5. 2(金)				24週 10. 20(月)～10. 24(金)	3	5章	2. パーマネント理論
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	3	1章	1. 美容技術における用具～ 3. ブラシまで	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	1	5章	3. パーマ剤の分類 4. パーマ剤に関する注意事項
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	3	1章	4. シザーズ～ 6. ピン類、ヘアクリップまで	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	3	5章	5. パーマネントウェーブ技術
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	3	1章	7. ロッド～9. ヘアアイロンまで	27週 11. 10(月)～11. 14(金)	3	5章	6. ワインディングのバリエーション 7. 縮毛矯正
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	3	1章	7. ロッド～9. ヘアアイロンまで	28週 11. 17(月)～11. 21(金)	3	6章	1. ヘアセッティングとは
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	2	1章	10. ヘアドライヤー～ 12.遠赤外線機まで	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	3	6章	2. ヘアパーティング～ 4. ヘアカーリングまで
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	3	2章	1シャンプーイング総論	30週 12. 1(月)～12. 5(金)	3	6章	5. ヘアウエービング 6. ローラーカーリング
11週 6. 16(月)～6. 20(金)	3	2章	2. サイドシャンプー	31週 12. 18(月)～12. 12(金)	3	6章	7. ブロードライ 8. アイロンセッティング
12週 6. 23(月)～6. 27(金)				特別 12. 17(月)～12. 19(金)			
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	3	2章	3. バックシャンプー 4. リンス、コンディショナーまで	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	3	2章	4. トリートメント～ 6. ヘッドスパまで	33週 1. 5(月)～1. 9(金)	2	6章	9. バックコーミング～ 11.ウィッグとヘアピースまで
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	2	3章	1. 美容とデザイン	34週 1. 12(月)～1. 16(金)	2	7章	1. ヘアカラーリング概論～ 3. ヘアカラーのタイプ別特徴まで
16週 7. 21(月)～7. 25(金)	3	試験	前期定期試験 試験総括・復習	35週 1. 19(月)～1. 23(金)	3	7章	4. 染毛のメカニズム～ 7. パッチテスト(皮膚貼布試験)トまで
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	8	4章	1. ヘアカットティングとは～ 3. 美容刃物まで	36週 1. 26(月)～1. 30(金)	3	試験	前期定期試験 試験総括・復習
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	3	4章	4. ヘアカットティングの正しい姿勢 5. ブロッキング	37週 2. 2(月)～2. 6(金)	9	7章	8. 染毛剤使用時の注意事項～ 9. ヘアカラーリングの道具
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	3	4章	1. ヘアカットティングとは～ 3. 美容刃物まで	38週 2. 9(月)～2. 13(金)	9	7章	10.酸化染毛剤(アルカリ性タイプ)の 技術手順～12. ヘアブリーチまで
19週 9. 16(月)～9. 19(金)				39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	3	4章	4. ヘアカットティングの正しい姿勢 5. ブロッキング	40週 2. 23(月)～2. 27(金)	3	7章	10.酸化染毛剤(アルカリ性タイプ)の 技術手順～12. ヘアブリーチまで
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	美容 技術理論	榎戸 博子	講義	150 h 5 単位	2 年・通年

A. 授業の概要及び目標

美容技術理論 2 エステ、ネイル、メイク、日本髪、着付けを学び美容基礎技術だけでなくトータルビューティの基礎技術を習得する。

B. 履修者が到達すべき目標

パーマ、シャンプー等のサロンワーク技術以外のトータルビューティ技術の知識、技術の習得

C. 授業内容・計画

それぞれの項目において 1 年次に習得した技術の復習および学科の復習。

D. 成績評価の方法と基準

定期考査にて 100 点中 70 点を合格とする。

E. 教科書

「美容技術理論」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考

適宜、オリジナルのプリントを配布し、知識の定着をはかる。

実務経験のある教員による授業	池田 明子
実務経験	美容所による美容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに美容現場の実践に伴った技術理論の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 2 年

科目名:美容技術(理論)

担当者: 榎戸

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	2	第8章	エステ概論 皮膚構造の理解	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	2		結髪技術
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	2		カウンセリング マッサージ理論	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	2		結髪手入れ
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	2		フェイシャル技法 マッサージ	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	2		かつらの付け方 手入れ
4週 4. 28(月)～5. 2(金)				24週 10. 20(月)～10. 24(金)	2	第12章	着付けの理論 目的
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	2		パック	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	2		礼装の説明 季節によって種類の違い等説明
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	2		ボディケア技法 マッサージ	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	2		帯の種類
7週 5. 19(月)～5. 23(金)				27週 11. 10(月)～11. 14(金)	2		小物 用途の説明
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	2	第9章	ネイル概論	28週 11. 17(月)～11. 21(金)	2		着物のたたみ方 手入れ
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	2		ネイル形態 爪のカット形状 カウンセリング	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	2		留袖 振袖 袴 着付け技術 装飾の説明
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	2		ネイルケア 造形 ジェルネイル	30週 12. 1(月)～12. 5(金)	2		男性礼装 袴 羽織の技術
11週 6. 16(月)～6. 20(金)	2		手と足のマッサージ	31週 12. 18(月)～12. 12(金)	2		婚礼 和装花嫁説明
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	2	第10章	メイク概論 顔の形態	特別 12. 17(月)～12. 19(金)			
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	2		メイクの色彩 皮膚の構造	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	2		メイクアップ道具の用途 スキンケア ベースメイク	33週 1. 5(月)～1. 9(金)	2		洋装 ウェディングドレスの知識
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	2		ポイントメイク	34週 1. 12(月)～1. 16(金)	2		まとめ
16週 7. 21(月)～7. 25(金)	2		マツエク	35週 1. 19(月)～1. 23(金)	2		まとめ
特別 8. 25(月)～8. 29(金)			前期試験	36週 1. 26(月)～1. 30(金)			後期試験
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	2	第11章	日本髪 名称 調和	37週 2. 2(月)～2. 6(金)	2		総括
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	2		装飾品 道具	38週 2. 9(月)～2. 13(金)	2		総括
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	2			39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	2			40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

DDR美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	美容 技術理論	池田 明子	講義	120h 4単位	1年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書をベースとして、美容業を学ぶ上で必要とされる身体各部の名称や器具の使用方法などの知識を身につけさせる。また、美容技術に必要な理論を学び、国家試験課題であるカット、ワインディング、ウェーブ技術が円滑に出来るよう理解する。

B. 履修者が到達すべき目標

論理的思考力・合理的な物事の処理能力の育成。理論に基づいた技術が習得されることで、確かな技術の構築となること。また、論理的説明力を見に付けること。

C. 授業内容・計画

- ・教科書をベースとし、実際に使用する器具用具等を用いて実施。
- ・国家試験課題でもあるので、過去問題や予想問題を作成し、国家試験にも対応していく。

D. 成績評価の方法と基準

授業の復習を中心とした定期試験を最重点に成績評価するが、小テストによる達成度と授業態度も考慮して総合評価する。

E. 教科書

「美容技術理論」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

基本的には、教科書を理解。
練習問題や過去問を使用し問題に慣れるよう指導。実際の技術において理解を深める。

実務経験のある教員による授業	池田 明子
実務経験	美容所による美容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに美容現場の実践に伴った技術理論の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

DDR理容・美容科 1 年

科目名:美容技術(理論)

担当者: 池田

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	4	序章	1.美容理論と美容技術～ 3. 美容技術に必要な人体各部の名称	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	4	9章	1. ネイル技術概論～ 4. 爪のカット形状
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	4	1章	1. 美容技術における用具～ 6. ピン類、ヘアクリップまで	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	4	9章	5. ネイル技術と公衆衛生 9. 手と足のマッサージ
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	2	1章	1. 美容技術における用具～ 6. ピン類、ヘアクリップまで	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	2	10章	1. メイクアップ概論～ 6. スキンケア
4週 4. 28(月)～5. 2(金)	2	1章	7. ロッド～12.遠赤外線まで	24週 10. 20(月)～10. 24(金)			
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	4	2章	1シャンプーイング総論 3. バックシャンプー	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	4	10章	7. ベースメイクアップ～ 12. まつ毛エクステンション
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	4	2章	4. リンス、コンディショナーまで 6. ヘッドスパまで	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	4	11章	1. 日本髪由来～ 9. かつら
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	4	インターンシップ		27週 11. 10(月)～11. 14(金)	4	12章	1. 着付けの目的～18.洋装花嫁
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	4	3章	1. 美容デザイン	28週 11. 17(月)～11. 21(金)	4	国試験対策	模擬試験
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	4	4章	1. ヘアカットとは～ 5. ブロッキングブロッキング	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	4	国試験対策	模擬試験
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	4	4章	6. ヘアカット基礎理論 9. レザーによるカット技法	30週 12. 1(月)～12. 5(金)	4	国試験対策	模擬試験
11週 6. 16(月)～6. 20(金)		5章	1. パーマントウェーブの歴史と現在 4. パーマ剤に関する注意事項	31週 12. 18(月)～12. 12(金)	4	国試験対策	模擬試験
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	4	5章	1. パーマントウェーブの歴史と現在 4. パーマ剤に関する注意事項	特別 12. 17(月)～12. 19(金)			
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	4	6章	ヘアセッティングとは～ 5. ヘアウエービング	32週 12. 29(月)～1. 2(金)	4	国試験対策	模擬試験
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	4	6章	6. ローラーカーリング～ 11.ウイッグとヘアピース	33週 1. 5(月)～1. 9(金)	4	国試験対策	模擬試験
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	4	7章	1. ヘアカラーリング概論 ～6. 毛髪のレベルとアンダートーン	34週 1. 12(月)～1. 16(金)	4	国試験対策	模擬試験
16週 7. 21(月)～7. 25(金)	2	7章	6. パッチテスト ～12.ヘアブリーチ	35週 1. 19(月)～1. 23(金)	4	国試験対策	模擬試験
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	8	試験	前期定期試験 試験総括・復習	36週 1. 26(月)～1. 30(金)	4	国試験対策	模擬試験
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	4	8章	1. エスティック概論 4. 美容におけるマッサージ理論	37週 2. 2(月)～2. 6(金)	2	国試験対策	模擬試験
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	4	8章	5. フェイシャルケア～ 9. ボディマッサージ	38週 2. 9(月)～2. 13(金)	4	国試験対策	模擬試験
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	4	8章	1. エスティック概論 4. 美容におけるマッサージ理論	39週 2. 16(月)～2. 20(金)	4	国試験対策	模擬試験
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	4	8章	5. フェイシャルケア～ 9. ボディマッサージ	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	理容実習	島田 直人	実習	570 h 19 単位	1 年・通年

A. 授業の概要及び目標

実習室を利用しての、授業をメインに実施する。

理容師法に基づく、「人の容姿を整える」ことに関わる技術のすべての習得を目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

- ・将来のための基礎作りを行う
- ・国家試験合格レベルの技術習得
- ・自己研鑽の習慣づけ

C. 授業内容・計画

- ・技術を分け、技術理論に合わせた科目での実習を行う
- ・前期に基礎技術の習得を目指し、検定試験を行う
- ・後期においては、2年次の演習を目標に人への接し方、応用の学習を行う

D. 成績評価の方法と基準

- ・検定試験を実施し、基礎技術評価を行う
- ・70点を基準点とし、90点以上の評価を接客に値するとし、評価基準とする

E. 教科書

「理容技術理論」、「理容実習1・2」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ・事前に理論学習において、器具用具、人体の名称などの理解、用語の習得を行う
- ・学習後には、必ず復習を実施し、反復することで技術習得の効果を上げ、また希望者にはコンテスト参加の奨励を行い、計画に基づいた指導を実施する

実務経験のある教員による授業	島田 直人
実務経験	理容所による理容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに理容技術の実践に伴った理容実習の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容科 1年

570時間

科目名:理容実習

担当者:島田 直人

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 9(月)～4. 12(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(センター)	21週 9. 30(月)～10. 4(金)	15	サロンワーク	レディースカット/ドライヤーセット
		サロンワーク	バックシャンプー・フェイシャル				シャンプー・シェービング・マッサージ
2週 4. 15(月)～4. 19(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(センター)	22週 10. 7(月)～10. 11(金)	15	サロンワーク	レディースカット/ドライヤーセット
		サロンワーク	バックシャンプー・フェイシャル				シャンプー・シェービング・マッサージ
3週 4. 22(月)～4. 26(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(センター)	23週 10. 14(月)～10. 18(金)	15	サロンワーク	レディースカット/ドライヤーセット
		サロンワーク	バックシャンプー・フェイシャル				シャンプー・シェービング・マッサージ
4週 4. 29(月)～5. 3(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(センター)	24週 10. 21(月)～10. 25(金)	15	サロンワーク	レディースカット/ドライヤーセット
		サロンワーク	バックシャンプー・フェイシャル				シャンプー・シェービング・マッサージ
5週 5. 6(月)～5. 10(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	25週 10. 28(月)～11. 1(金)	15	サロンワーク	レディースカット/ドライヤーセット
		サロンワーク	バックシャンプー・フェイシャル				シャンプー・シェービング・マッサージ
6週 5. 13(月)～5. 17(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	26週 11. 5(月)～11. 8(金)	15	サロンワーク	レディースカット/ドライヤーセット
		サロンワーク	バックシャンプー・フェイシャル				シャンプー・シェービング・マッサージ
7週 5. 20(月)～5. 24(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	27週 11. 11(月)～11. 15(金)	15	サロンワーク	トレンドカット/カラーリング
		サロンワーク	スタンドシャンプー・フェイシャル				シャンプー・シェービング・マッサージ
8週 5. 27(月)～5. 31(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	28週 11. 18(月)～11. 22(金)	15	サロンワーク	トレンドカット/カラーリング
		サロンワーク	スタンドシャンプー・フェイシャル				シャンプー・シェービング・マッサージ
9週 6. 3(月)～6. 7(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	29週 11. 25(月)～11. 29(金)	15	サロンワーク	トレンドカット/カラーリング
		サロンワーク	スタンドシャンプー・フェイシャル				シャンプー・シェービング・マッサージ
10週 6. 10(月)～6. 14(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	30週 12. 2(月)～12. 6(金)	15	サロンワーク	トレンドカット/カラーリング
		サロンワーク	スタンドシャンプー・フェイシャル				シャンプー・シェービング・マッサージ
11週 6. 17(月)～6. 21(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	31週 12. 19(月)～12. 13(金)	15	サロンワーク	トレンドカット/カラーリング
		サロンワーク	スタンドシャンプー・フェイシャル				シャンプー・シェービング・マッサージ
12週 6. 24(月)～6. 28(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	特別 12. 16(月)～12. 20(金)	10		
		サロンワーク	スタンドシャンプー・フェイシャル				
13週 7. 1(月)～7. 5(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	32週 12. 30(月)～1. 3(金)	15		
		サロンワーク	スタンドシャンプー・フェイシャル				
14週 7. 8(月)～7. 12(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	33週 1. 6(月)～1. 10(金)	15	技術検定	レディースカット/ドライヤーセット
		サロンワーク	スタンドシャンプー・フェイシャル				マッサージ・シェービング
15週 7. 15(月)～7. 19(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	34週 1. 13(月)～1. 17(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)
		サロンワーク	シャンプー・フェイシャル				リアシャンプー・シェービング
16週 7. 22(月)～7. 26(金)	15	技術検定	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	35週 1. 20(月)～1. 24(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)
			シャンプー・フェイシャル				リアシャンプー・シェービング
特別 8. 26(月)～8. 30(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	36週 1. 27(月)～1. 31(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)
		サロンワーク	シャンプー・シェービング・マッサージ				リアシャンプー・シェービング
17週 9. 2(月)～9. 6(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	37週 2. 3(月)～2. 7(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)
		サロンワーク	シャンプー・シェービング・マッサージ				リアシャンプー・シェービング
18週 9. 9(月)～9. 13(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	38週 2. 10(月)～2. 14(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)
		サロンワーク	シャンプー・シェービング・マッサージ				リアシャンプー・シェービング
19週 9. 17(月)～9. 20(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	39週 2. 17(月)～2. 21(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)
		サロンワーク	シャンプー・シェービング・マッサージ				リアシャンプー・シェービング
20週 9. 23(月)～9. 27(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	40週 2. 24(月)～2. 28(金)	15	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)
		サロンワーク	シャンプー・シェービング・マッサージ				リアシャンプー・シェービング
				特別 3. 3(月)～3. 7(金)	5	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)
						サロンワーク	リアシャンプー・シェービング

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	理容実習	佐藤 良治	実習	330 h 11 単位	2 年・通年

A. 授業の概要及び目標

- ・講師の授業におけるサロン実習を基本に、また演習科目を効果的に行う。
- ・理容師法に基づき、容姿を整えることに関わる技術のすべての習得を目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

- ・サロンにおける「お客様」に対する技術を習得する。
- ・国家試験合格レベルの技術習得
- ・自己研鑽の習慣づけと、自己点検、自己評価が行える

C. 授業内容・計画

- ・技術を分け、技術理論に合わせた科目での実習を行う
- ・前期に検定試験を行う。また、基礎技術の復習、講師による応用技術の習得と理解
- ・後期においては、サロンにおける技術、また国家試験合格を目指した内容を実施

D. 成績評価の方法と基準

- ・検定試験を実施し、技術評価を行う
- ・70点を基準点とし、90点以上の評価を接客に値するとし、評価基準とする
- ・科目内における小技術テストを行う。

E. 教科書

- ・「理容技術理論」、「理容実習1・2」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ・教員における基礎学習の復習と、向上を目指す
- ・講師の授業前に、予習技術を実施する。また、事後においても同様の復習を行う
- ・校内コンテスト等において、応用技術の成果をあげる

実務経験のある教員による授業	佐藤 良治
実務経験	理容所による理容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに理容技術の実践に伴った理容実習の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容科 2年

330時間

科目名:理容実習

担当者:佐藤 良治

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 9(月)～4. 12(金)	11	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	21週 9. 30(月)～10. 4(金)	11	大会課題	ミディアムカット・ワインディング
		サロンワーク	リアシャンプー・シェービング				
2週 4. 15(月)～4. 19(金)	11	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	22週 10. 7(月)～10. 11(金)	11	大会課題	ミディアムカット・ワインディング(中間試験)
		サロンワーク	リアシャンプー・シェービング			サロンワーク	シェービング/シャンプー/マッサージ
3週 4. 22(月)～4. 26(金)	11	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	23週 10. 14(月)～10. 18(金)	11	サロンワーク	シェービング/シャンプー/マッサージ
		サロンワーク	リアシャンプー・シェービング				アーム・ショルダーマッサージ
4週 4. 29(月)～5. 3(金)	11	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	24週 10. 21(月)～10. 25(金)	11	サロンワーク	シェービング/シャンプー/マッサージ
		サロンワーク	シェービング/シャンプー・トレーニング				アーム・ショルダーマッサージ
5週 5. 6(月)～5. 10(金)	11	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	25週 10. 28(月)～11. 1(金)	11	サロンワーク	シェービング/シャンプー/マッサージ
		サロンワーク	シェービング/シャンプー・トレーニング				アーム・ショルダーマッサージ
6週 5. 13(月)～5. 17(金)	11	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	26週 11. 5(月)～11. 8(金)	11	国家試験対策	カット・シェービング・整髪強化トレーニング
		サロンワーク	シェービング/シャンプー/マッサージ				
7週 5. 20(月)～5. 24(金)	11	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	27週 11. 11(月)～11. 15(金)	11	国家試験対策	カット・シェービング・整髪強化トレーニング
		サロンワーク	シェービング/シャンプー/マッサージ				
8週 5. 27(月)～5. 31(金)	11	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	28週 11. 18(月)～11. 22(金)	11	国家試験対策	実技 模擬試験開始
		サロンワーク	シェービング/シャンプー/マッサージ				
9週 6. 3(月)～6. 7(金)	11	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	29週 11. 25(月)～11. 29(金)	11	国家試験対策	実技 模擬試験開始
		サロンワーク	シェービング/シャンプー/マッサージ				
10週 6. 10(月)～6. 14(金)	11	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	30週 12. 2(月)～12. 6(金)	11	国家試験対策	実技 模擬試験開始
		サロンワーク	シェービング/シャンプー/マッサージ				
11週 6. 17(月)～6. 21(金)	11	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング(全頭)	31週 12. 19(月)～12. 13(金)	11	国家試験対策	カット・シェービング・整髪強化トレーニング
		サロンワーク	シェービング/シャンプー/マッサージ				
12週 6. 24(月)～6. 28(金)	11	試験/大会課題	ミディアムカット/ワインディング	特別 12. 16(月)～12. 20(金)	5	国家試験対策	カット・シェービング・整髪強化トレーニング
		サロンワーク	シェービング・シャンプー・マッサージ				
13週 7. 1(月)～7. 5(金)	11	試験課題	ミディアムカット	32週 12. 30(月)～1. 3(金)	11	国家試験対策	実技 模擬試験
		サロンワーク	シェービング・シャンプー・マッサージ				強化トレーニング
14週 7. 8(月)～7. 12(金)	11	大会課題	ワインディング	33週 1. 6(月)～1. 10(金)	11	国家試験対策	実技 模擬試験
		サロンワーク	シェービング・シャンプー・マッサージ				強化トレーニング
15週 7. 15(月)～7. 19(金)	11	大会課題	ワインディング	34週 1. 13(月)～1. 17(金)	11	国家試験対策	実技 模擬試験
		サロンワーク	シェービング・シャンプー・マッサージ				強化トレーニング
16週 7. 22(月)～7. 26(金)	11	大会課題	ミディアムカット/ワインディング	35週 1. 20(月)～1. 24(金)	11	国家試験対策	実技 模擬試験
		サロンワーク	シャンプー・シェービング・マッサージ				強化トレーニング
特別 8. 26(月)～8. 30(金)				36週 1. 27(月)～1. 31(金)			
17週 9. 2(月)～9. 6(金)	11	大会課題	ミディアムカット・ワインディング	37週 2. 3(月)～2. 7(金)			
18週 9. 9(月)～9. 13(金)	11	大会課題	ミディアムカット・ワインディング	38週 2. 10(月)～2. 14(金)			
19週 9. 17(月)～9. 20(金)	11	大会課題	ミディアムカット・ワインディング	39週 2. 17(月)～2. 21(金)			
20週 9. 23(月)～9. 27(金)	11	大会課題	ミディアムカット・ワインディング	40週 2. 24(月)～2. 28(金)			
				特別 3. 3(月)～3. 7(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

美容修得者学科

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	理容 実習	狐塚 均	実習	690 h 23 単位	1 年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書、プリント等を用いながら各技術の論理的・合理的技術の確立。また、科学的、系統的知識と技術の習得と国家試験合格を目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

論理的思考力・合理的な物事の処理能力に基づいた技術が習得されることで、確かな技術の構築となること。また、国家試験合格をすること。

C. 授業内容・計画

教科書をベースとし、プリント、器具用具等を用いて実施。

- ・前期は国家試験課題の基本的技術の習得
- ・後期は国家試験課題の技術習得の徹底とサロン技術の理解と実習を実施

D. 成績評価の方法と基準

授業を最重点に成績評価するが、検定試験や小テストによる達成度と授業態度も考慮して総合評価する。

E. 教科書

「理容技術理論 1, 2」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ① 教科書に沿って学習し、詳細な用語、プリント、器具用具を用いて実習する
- ② 技術理論の授業での予習学習を行い、実習をスムーズに行う。
事後に復習、全体の流れの確認、タイム計測を行い技術習得につなげかつ、検定試験を行う

実務経験のある教員による授業	狐塚 均
実務経験	理容所による理容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに理容技術の実践に伴った理容実習の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

美容修得者学科

690時間

科目名:理容実習

担当者: 狐塚 均

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週	18	カット	ミディアムカット①	21週	18		復習①国家試験課題
4. 7(月)～4. 11(金)				9. 29(月)～10. 3(金)			シャンプー、シェーブ
2週	18		ミディアムカット②	22週	18		復習②国家試験課題
4. 14(月)～4. 18(金)				10. 6(月)～10. 10(金)			シャンプー、シェーブ
3週	18		ミディアムカット③	23週	18		復習③国家試験課題
4. 21(月)～4. 25(金)				10. 13(月)～10. 17(金)			シャンプー、シェーブ
4週	18		ミディアムカット④	24週	18		復習④国家試験課題
4. 28(月)～5. 2(金)				10. 20(月)～10. 24(金)			シャンプー、シェーブ、検定試験」
5週	18	フェイシャル	フェイストリートメント①	25週	18		復習⑤国家試験課題
5. 5(月)～5. 9(金)			ミディアムカット⑤	10. 27(月)～11. 2(金)			シャンプー、シェーブ
6週	18		フェイストリートメント②	26週	18		復習⑥国家試験課題
5. 12(月)～5. 16(金)			ミディアムカット⑥	11. 4(月)～11. 7(金)			シャンプー、シェーブ
7週	18	シェーブ	シェービング①～フェイシャル	27週	18		復習⑦国家試験課題
5. 19(月)～5. 23(金)			ミディアムカット⑦	11. 10(月)～11. 14(金)			シャンプー、シェーブ
8週	18		シェービング②～フェイシャル	28週	18		復習⑧国家試験課題
5. 26(月)～5. 30(金)			ミディアムカット⑧、シャンプー①	11. 17(月)～11. 21(金)			シャンプー、シェーブ
9週	18		シェービング③～フェイシャル	29週	18		復習⑨国家試験課題
6. 2(月)～6. 6(金)			ミディアムカット⑨、シャンプー②	11. 24(月)～11. 28(金)			シャンプー、シェーブ
10週	18		シェービング④～フェイシャル	30週	18		復習⑩国家試験課題
6. 9(月)～6. 13(金)			ミディアムカット⑩、シャンプー③	12. 1(月)～12. 5(金)			シャンプー、シェーブ
11週	18		シェービング⑤～フェイシャル	31週	18		復習全般①
6. 16(月)～6. 20(金)			ミディアムカット⑪、シャンプー④	12. 18(月)～12. 12(金)			
12週	18		シェービング⑥～フェイシャル	特別	15	試験課題	国家試験対策①
6. 23(月)～6. 27(金)			ミディアムカット⑫、シャンプー⑤	12. 17(月)～12. 19(金)			
13週	18		シェービング⑦～フェイシャル	32週	18		国家試験対策②
6. 30(月)～7. 4(金)			ミディアムカット⑬、シャンプー⑥	12. 29(月)～1. 2(金)			
14週	18		シェービング⑧～フェイシャル	33週	18		国家試験対策③
7. 7(月)～7. 11(金)			ミディアムカット⑭、シャンプー⑦	1. 5(月)～1. 9(金)			
15週	18		復習①	34週	18		国家試験対策④
7. 14(月)～7. 18(金)			カット～シェービング～フェイシャル	1. 12(月)～1. 16(金)			
16週	18		復習②	35週	18		国家試験対策⑤
7. 21(月)～7. 25(金)			カット～シェービング～フェイシャル	1. 19(月)～1. 23(金)			
特別	15		復習③	36週	18	復習	復習全般②
8. 25(月)～8. 29(金)			カット～シェービング～フェイシャル	1. 26(月)～1. 30(金)			
17週	18	整髪	整髪①、カット～シェーブ～整髪	37週	18		サロンでの技術①
9. 1(月)～9. 5(金)			シャンプー⑧	2. 2(月)～2. 6(金)			
18週	18		整髪②、カット～シェーブ～整髪	38週	18		サロンでの技術②
9. 8(月)～9. 12(金)			シャンプー⑨	2. 9(月)～2. 13(金)			
19週	18		整髪③、カット～シェーブ～整髪	39週	18		サロンでの技術③
9. 16(月)～9. 19(金)			シャンプー⑩	2. 16(月)～2. 20(金)			
20週	18		総合演習	40週	18		サロンでの技術③
9. 22(月)～9. 26(金)				2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別			
				3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	美容実習	宮田あかね	実習	570 h 19 単位	1 年・通年

A. 授業の概要及び目標

実習室を利用しての、授業をメインに実施する。
美容師法に基づく、「人の容姿を美しくする」ことに関わる技術のすべての習得を目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

- ・将来のための基礎作りを行う
- ・国家試験合格レベルの技術習得
- ・自己研鑽の習慣づけ

C. 授業内容・計画

- ・技術を分け、技術理論に合わせた科目での実習を行う
- ・前期に基礎技術の習得を目指し、検定試験を行う
- ・後期においては、2年次の演習を目標に人への接し方、応用の学習を行う

D. 成績評価の方法と基準

- ・検定試験を実施し、基礎技術評価を行う
- ・70点を基準点とし、90点以上の評価を接客に値するとし、評価基準とする

E. 教科書

「美容技術理論」、「美容実習1・2」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ・事前に理論学習において、器具用具、人体の名称などの理解、用語の習得を行う
- ・学習後には、必ず復習を実施し、反復することで技術習得の効果を上げ、また希望者にはコンテスト参加の奨励を行い、計画に基づいた指導を実施する

実務経験のある教員による授業	宮田あかね
実務経験	美容所による美容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに美容技術の実践に伴った美容実習の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

美容科 1 年

570時間

科目名:美容実習

担当者: 宮田 あかね

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	15	1章	シャンプーイング 1.クロス掛け～11.トリートメント	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	15	4章	ヘアセッティング 1. ヘアカーリング
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	15	2章	ヘアカッティング 1. ワンレングスカット	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	15	4章	ヘアセッティング 2. ヘアウエービング
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	15	2章	ヘアカッティング 2. グラデーションカット	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	15	4章	ヘアセッティング 2. ヘアウエービング
4週 4. 28(月)～5. 2(金)	15	2章	ヘアカッティング 2. グラデーションカット	24週 10. 20(月)～10. 24(金)	15	4章	ヘアセッティング 2. ヘアウエービング
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	15	2章	ヘアカッティング 3. レイヤーカット	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	15	4章	ヘアセッティング 2. ヘアウエービング
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	15	2章	ヘアカッティング 4. セイムレングスカット	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	15	4章	国家試験課題 7段構成
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	15	2章	ヘアカッティング 5. レザーカット	27週 11. 10(月)～11. 14(金)	15	4章	国家試験課題 7段構成
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	15	2章	ヘアカッティング 5. レザーカット	28週 11. 17(月)～11. 21(金)	15	4章	国家試験課題 7段構成
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	15	3章	パーマメントウエービング 1. ブロッキング	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	15	4章	国家試験課題 7段構成
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	15	3章	パーマメントウエービング 2. ワインディング	30週 12. 1(月)～12. 5(金)	15	4章	国家試験課題 7段構成
11週 6. 16(月)～6. 20(金)	15	3章	パーマメントウエービング 2. ワインディング	31週 12. 18(月)～12. 12(金)	15	4章	国家試験課題 7段構成
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	15	3章	パーマメントウエービング 2. ワインディング	特別 12. 17(月)～12. 19(金)	10	4章	国家試験課題 7段構成
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	15	3章	パーマメントウエービング 2. ワインディング	32週 12. 29(月)～1. 2(金)	15	4章	国家試験課題 7段構成
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	15	3章	パーマメントウエービング 2. ワインディング	33週 1. 5(月)～1. 9(金)	15	4章	3. ローラーカーリング
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	15	3章	パーマメントウエービング 2. ワインディング	34週 1. 12(月)～1. 16(金)	15	4章	4. ブロードライニング
16週 7. 21(月)～7. 25(金)	15	4章	前期実技試験・補講・再テスト カット、ワインディング	35週 1. 19(月)～1. 23(金)	15	4章	5. アイロンセッティング
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	15	4章	パーマメントウエービング 3. ワンディングのリエーション	36週 1. 26(月)～1. 30(金)	15	4章	6. アップスタイルアップ
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	15	4章	ヘアセッティング 1. ヘアカーリング	37週 2. 2(月)～2. 6(金)	15	5章	ヘアカラーリング 1. 酸化染毛剤
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	15	4章	ヘアセッティング 1. ヘアカーリング	38週 2. 9(月)～2. 13(金)	15	5章	ヘアカラーリング 3. 酸性選考料
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	15	4章	ヘアセッティング 1. ヘアカーリング	39週 2. 16(月)～2. 20(金)	15	5章	ヘアカラーリング 3. 酸性選考料
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	15	4章	ヘアセッティング 1. ヘアカーリング	40週 2. 23(月)～2. 27(金)	15	5章	ヘアカラーリング 3. 塗布技術のいろいろ
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)	5	5章	ヘアカラーリング 3. 塗布技術のいろいろ

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	美容実習	榎戸 博子	実習	330 h 11 単位	2 年・通年

A. 授業の概要及び目標

- ・講師の授業におけるサロン実習を基本に、また演習科目を効果的に行う。
- ・美容師法に基づき、容姿を美しくすることに関わる技術のすべての習得を目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

- ・サロンにおける「お客様」に対する技術を習得する。
- ・国家試験合格レベルの技術習得
- ・自己研鑽の習慣づけと、自己点検、自己評価が行える

C. 授業内容・計画

- ・技術を分け、技術理論に合わせた科目での実習を行う
- ・前期に検定試験を行う。また、基礎技術の復習、講師による応用技術の習得と理解
- ・後期においては、サロンにおける技術、また国家試験合格を目指した内容を実施

D. 成績評価の方法と基準

- ・検定試験を実施し、技術評価を行う
- ・70点を基準点とし、90点以上の評価を接客に値するとし、評価基準とする
- ・科目内における小技術テストを行う。

E. 教科書

- ・「美容技術理論」、「美容実習1・2」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ・教員における基礎学習の復習と、向上を目指す
- ・講師の授業前に、予習技術を実施する。また、事後においても同様の復習を行う
- ・校内コンテスト等において、応用技術の成果をあげる

実務経験のある教員による授業	榎戸 博子
実務経験	美容所による美容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに美容技術の実践に伴った美容実習の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

美容科 2 年

330時間

科目名:美容実習

担当者: 榎戸 博子

前期	時間数	項目	内 容		時間数	項目	内 容
1週	11	6章	1.エステティックの備品類	21週	11	9章	5. 打ち掛け着付け技術
4. 7(月)～4. 11(金)			2. フェイシャル及びデコルテマッサージ	9. 29(月)～10. 3(金)			
2週	11	6章	3. 背中のマッサージ	22週	11	国家試験	第一課題「カット」
4. 14(月)～4. 18(金)			4. フェイシャルパックとマスク	10. 6(月)～10. 10(金)			第二課題「ウエーブまたはWD」
3週	11	6章	エステ総論	23週	11	国家試験	第一課題「カット」
4. 21(月)～4. 25(金)				10. 13(月)～10. 17(金)			第二課題「ウエーブまたはWD」
4週	11	7章	1. ネイルケア	24週	11	国家試験	第一課題「カット」
4. 28(月)～5. 2(金)			2. アーティフィシャルネイル	10. 20(月)～10. 24(金)			第二課題「ウエーブまたはWD」
5週	11	7章	3. ネイルアート	25週	11	国家試験	第一課題「カット」
5. 5(月)～5. 9(金)			4. 手と足のマッサージ	10. 27(月)～11. 2(金)			第二課題「ウエーブまたはWD」
6週	11	8章	1. スキンケア～ベースメイクアップ	26週	11	国家試験	第一課題「カット」
5. 12(月)～5. 16(金)				11. 4(月)～11. 7(金)			第二課題「ウエーブまたはWD」
7週	11	8章	3. アイメイクアップ～	27週	11	国家試験	第一課題「カット」
5. 19(月)～5. 23(金)			5. リップメイクアップ	11. 10(月)～11. 14(金)			第二課題「ウエーブまたはWD」
8週	11	8章	3. アイメイクアップ～	28週	11	国家試験	第一課題「カット」
5. 26(月)～5. 30(金)			5. リップメイクアップ	11. 17(月)～11. 21(金)			第二課題「ウエーブまたはWD」
9週	11	8章	6. ブラッシュオンメイクアップ～	29週	11	国家試験	第一課題、第二課題
6. 2(月)～6. 6(金)			8. 特別に輝きたい日のために	11. 24(月)～11. 28(金)			模擬試験①
10週	11	8章	9. まつ毛エクステンション	30週	11	国家試験	第一課題、第二課題
6. 9(月)～6. 13(金)				12. 1(月)～12. 5(金)			模擬試験②
11週	11	8章	9. まつ毛エクステンション	31週	11	国家試験	第一課題、第二課題
6. 16(月)～6. 20(金)				12. 18(月)～12. 12(金)			模擬試験③
12週	11	8章	9. まつ毛エクステンション	特別	5	国家試験	第一課題、第二課題
6. 23(月)～6. 27(金)				12. 17(月)～12. 19(金)			模擬試験④
13週	11	8章	9. まつ毛エクステンション	32週	11	国家試験	第一課題、第二課題
6. 30(月)～7. 4(金)				12. 29(月)～1. 2(金)			模擬試験⑤
14週	11	8章	9. まつ毛エクステンション	33週	11	国家試験	第一課題、第二課題
7. 7(月)～7. 11(金)				1. 5(月)～1. 9(金)			模擬試験⑥
15週	11	8章	9. まつ毛エクステンション	34週	11	国家試験	第一課題、第二課題
7. 14(月)～7. 18(金)				1. 12(月)～1. 16(金)			模擬試験⑦
16週	11	試験	前期実技試験・補講・再テスト	35週	11	国家試験	第一課題、第二課題
7. 21(月)～7. 25(金)				1. 19(月)～1. 23(金)			模擬試験⑧
特別				36週			
8. 25(月)～8. 29(金)				1. 26(月)～1. 30(金)			
17週	11	9章	1. 留袖着付けの技術	37週			
9. 1(月)～9. 5(金)			2. ふりそで着付け技術	2. 2(月)～2. 6(金)			
18週	11	9章	3. 男子礼装羽織、袴着付け技術	38週			
9. 8(月)～9. 12(金)			4. 女子袴着付け技術	2. 9(月)～2. 13(金)			
19週	11	9章	3. 男子礼装羽織、袴着付け技術	39週			
9. 16(月)～9. 19(金)			4. 女子袴着付け技術	2. 16(月)～2. 20(金)			
20週	11	9章	5. 打ち掛け着付け技術	40週			
9. 22(月)～9. 26(金)				2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別			
				3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容修得者学科

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	美容実習	池田 明子	実習	690 h 23 単位	1 年・通年

A. 授業の概要及び目標

教科書、プリント等を用いながら各技術の知識と技術の習得と国家試験合格を目標とする。
美容師法に基づく、「人の容姿を美しくする」ことに関わる技術のすべての習得を目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

- ・国家試験合格レベルの技術習得し合格を目指す。
- ・自己研鑽の習慣づけと、自己点検、自己評価が行える
- ・サロンにおける「お客様」に対する技術を習得する。

C. 授業内容・計画

- ・前期は国家試験課題の基本的技術の習得
- ・後期は国家試験課題の技術習得の徹底とサロン技術の理解と実習を実施

D. 成績評価の方法と基準

- ・検定試験を実施し、技術評価を行う。
- ・70点を基準点とし、90点以上の評価を接客に値するとし、評価基準とする

E. 教科書

「美容技術理論 1, 2」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ① 教科書に沿って学習し、詳細な用語、プリント、器具用具を用いて実習する
- ② 技術理論の授業での予習学習を行い、実習をスムーズに行う。
事後に復習、全体の流れの確認、タイム計測を行い技術習得につなげかつ、検定試験を行う

実務経験のある教員による授業	池田 明子
実務経験	美容所による美容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに美容技術の実践に伴った美容実習の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容修得者学科

690時間

科目名:美容実習

担当者: 池田

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	18	WD	ブロッキング(12ブロック)の構成 WDの構成	21週 9. 29(月)～10. 3(金)	18	国家試験	カット20分 WD20分 7段構成 25分
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	18	WD	WDの構成 全頭40分	22週 10. 6(月)～10. 10(金)	18	国家試験	カット20分 WD20分 7段構成 25分
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	18	WD	WD構成復習 全頭40分 ブロックトレーニング	23週 10. 13(月)～10. 17(金)	18	国家試験	カット20分 WD20分 7段構成 25分
4週 4. 28(月)～5. 2(金)	18	WD	WD構成復習 全頭40分 ブロックトレーニング	24週 10. 20(月)～10. 24(金)	18	国家試験	カット20分 WD20分 7段構成 25分
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	18	WD ウェーブ	全頭30分 ブロックトレーニング シェーピング ～ ウェーブの作り方	25週 10. 27(月)～11. 2(金)	18	国家試験	カット20分 WD20分 7段構成 25分
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	18	WD ウェーブ	WD:全頭30分 ブロックトレーニング ウェーブの復習、反復	26週 11. 4(月)～11. 7(金)	18	国家試験	カット20分 WD20分 7段構成 25分
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	18	WD ウェーブ	全頭25分 ブロックトレーニング ピンカールの作り方	27週 11. 10(月)～11. 14(金)	18	国家試験	カット20分 WD20分 7段構成 25分
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	18	WD ウェーブ	全頭25分 ブロックトレーニング ピンカールの作り方	28週 11. 17(月)～11. 21(金)	18	国家試験	国家試験対策①
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	18	WD ウェーブ	全頭25分 ブロックトレーニング 7段構成の説明と作り方	29週 11. 24(月)～11. 28(金)	18	国家試験	国家試験対策②
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	18	カット ウェーブ	カット構成と手順の説明 7段構成 40分	30週 12. 1(月)～12. 5(金)	18	国家試験	国家試験対策③
11週 6. 16(月)～6. 20(金)	18	カット ウェーブ	構成と手順の復習 カット40分 7段構成 40分	31週 12. 18(月)～12. 12(金)	18	国家試験	国家試験対策④
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	18	カット ウェーブ	カット通し 30分 7段構成 30分	特別 12. 17(月)～12. 19(金)	15	国家試験	国家試験対策⑤
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	18	カット ウェーブ	カット通し 20分 7段構成 30分	32週 12. 29(月)～1. 2(金)	18	国家試験	国家試験対策⑥
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	18	国家試験	カット20分 WD20分 7段構成 25分	33週 1. 5(月)～1. 9(金)	18	国家試験	国家試験対策⑦
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	18	国家試験	カット20分 WD20分 7段構成 25分	34週 1. 12(月)～1. 16(金)	18	国家試験	国家試験対策⑧
16週 7. 21(月)～7. 25(金)	18	国家試験	カット20分 WD20分 7段構成 25分	35週 1. 19(月)～1. 23(金)	18	国家試験	復習全般
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	15	国家試験	チェックテスト	36週 1. 26(月)～1. 30(金)	18	サロンワーク	サロンでの技術①
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	18	国家試験	カット、WD、ウェーブ 改善点と復習	37週 2. 2(月)～2. 6(金)	18	サロンワーク	サロンでの技術②
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	18	国家試験	カット20分 WD20分 7段構成 25分	38週 2. 9(月)～2. 13(金)	18	サロンワーク	サロンでの技術③
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	18	国家試験	カット20分 WD20分 7段構成 25分	39週 2. 16(月)～2. 20(金)	18	サロンワーク	サロンでの技術③
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	18	国家試験	カット20分 WD20分 7段構成 25分	40週 2. 23(月)～2. 27(金)	18	サロンワーク	サロンでの技術③
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
選択課目	外国語	島田 直人 前田南海子	講義	30 h 1 単位	2 年・後期

A. 授業の概要及び目標

教科書をベースとしての講義を行なう。より実践的な運用を目指し、グループワークの回数を多めに取る。

B. 履修者が到達すべき目標

通訳を介さずとも、ある程度相手の言っていることが理解できる、また自分の意志を伝えることができる。海外研修で実践できるレベルへの到達を目指す。

C. 授業内容・計画

教科書を用いて、音読をさせる。恥ずかしがらずに、大きな声で言うことの大切さを知らせる。適宜、補足のプリントを用意し、教科書には載っていない実践的な知識を身につけさせる。また、グループワークも適宜行なう。

D. 成績評価の方法と基準

学期末に行われる定期試験を評価基準とする。

E. 教科書

「外国語」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
選択課目	外国語	藤本真里奈 前田南海子	講義	30 h 1 単位	2 年・後期

A. 授業の概要及び目標

教科書をベースとしての講義を行なう。より実践的な運用を目指し、グループワークの回数を多めに取る。

B. 履修者が到達すべき目標

通訳を介さずとも、ある程度相手の言っていることが理解できる、また自分の意志を伝えることができる。海外研修で実践できるレベルへの到達を目指す。

C. 授業内容・計画

教科書を用いて、音読をさせる。恥ずかしがらずに、大きな声で言うことの大切さを知らせる。適宜、補足のプリントを用意し、教科書には載っていない実践的な知識を身につけさせる。また、グループワークも適宜行なう。

D. 成績評価の方法と基準

学期末に行われる定期試験を評価基準とする。

E. 教科書

「外国語」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容 美容科 2年

科目名:外国語コミュニケーション

担当者: 島田、前田

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)				21週 9. 29(月)～10. 3(金)	2	UNIT7	ヘアカット
						UNIT8	パーマ
2週 4. 14(月)～4. 18(金)				22週 10. 6(月)～10. 10(金)	2	UNIT9	ヘアカラー
						UNIT10	仕上げ
3週 4. 21(月)～4. 25(金)				23週 10. 13(月)～10. 17(金)	2	UNIT11	お会計
						UNIT12	クレーム対応
4週 4. 28(月)～5. 2(金)				24週 10. 20(月)～10. 24(金)	2	UNIT13	海外研修
5週 5. 5(月)～5. 9(金)				25週 10. 27(月)～11. 2(金)			
6週 5. 12(月)～5. 16(金)				26週 11. 4(月)～11. 7(金)	2	海外研修準備	イギリスの概要
							歴史・民族・観光地
7週 5. 19(月)～5. 23(金)				27週 11. 10(月)～11. 14(金)	2	海外研修準備	イギリスの概要
							歴史・民族・観光地
8週 5. 26(月)～5. 30(金)				28週 11. 17(月)～11. 21(金)	2	海外研修準備	フランスの概要
							歴史・民族・観光地
9週 6. 2(月)～6. 6(金)				29週 11. 24(月)～11. 28(金)	2	海外研修準備	フランスの概要
							歴史・民族・観光地
10週 6. 9(月)～6. 13(金)				30週 12. 1(月)～12. 5(金)	6		海外でよく使用する英会話
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)	2		海外研修(ロンドン・パリ)
12週 6. 23(月)～6. 27(金)				特別 12. 17(月)～12. 19(金)	6		海外研修(ロンドン・パリ)
13週 6. 30(月)～7. 4(金)				32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)				33週 1. 5(月)～1. 9(金)			
15週 7. 14(月)～7. 18(金)				34週 1. 12(月)～1. 16(金)			
16週 7. 21(月)～7. 25(金)				35週 1. 19(月)～1. 23(金)			
特別 8. 25(月)～8. 29(金)				36週 1. 26(月)～1. 30(金)			後期試験
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	2	UNIT1	自分について話そう	37週 2. 2(月)～2. 6(金)			
		UNIT2	あいさつ				
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	2	UNIT3	お客さまを迎える	38週 2. 9(月)～2. 13(金)			
		UNIT4	電話での接客				
19週 9. 16(月)～9. 19(金)				39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	2	UNIT5	コンサルテーション	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
		UNIT6	シャンプー &トリートメント				
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 2年

科目名:外国語コミュニケーション

担当者:藤本、前田

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)				21週 9. 29(月)～10. 3(金)	2	UNIT7	ヘアカット
						UNIT8	パーマ
2週 4. 14(月)～4. 18(金)				22週 10. 6(月)～10. 10(金)	2	UNIT9	ヘアカラー
						UNIT10	仕上げ
3週 4. 21(月)～4. 25(金)				23週 10. 13(月)～10. 17(金)	2	UNIT11	お会計
						UNIT12	クレーム対応
4週 4. 28(月)～5. 2(金)				24週 10. 20(月)～10. 24(金)	2	UNIT13	海外研修
5週 5. 5(月)～5. 9(金)				25週 10. 27(月)～11. 2(金)			
6週 5. 12(月)～5. 16(金)				26週 11. 4(月)～11. 7(金)	2	海外研修準備	イギリスの概要
							歴史・民族・観光地
7週 5. 19(月)～5. 23(金)				27週 11. 10(月)～11. 14(金)	2	海外研修準備	イギリスの概要
							歴史・民族・観光地
8週 5. 26(月)～5. 30(金)				28週 11. 17(月)～11. 21(金)	2	海外研修準備	フランスの概要
							歴史・民族・観光地
9週 6. 2(月)～6. 6(金)				29週 11. 24(月)～11. 28(金)	2	海外研修準備	フランスの概要
							歴史・民族・観光地
10週 6. 9(月)～6. 13(金)				30週 12. 1(月)～12. 5(金)	6		海外でよく使用する英会話
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)	2		海外研修(ロンドン・パリ)
12週 6. 23(月)～6. 27(金)				特別 12. 17(月)～12. 19(金)	6		海外研修(ロンドン・パリ)
13週 6. 30(月)～7. 4(金)				32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)				33週 1. 5(月)～1. 9(金)			
15週 7. 14(月)～7. 18(金)				34週 1. 12(月)～1. 16(金)			
16週 7. 21(月)～7. 25(金)				35週 1. 19(月)～1. 23(金)			
特別 8. 25(月)～8. 29(金)				36週 1. 26(月)～1. 30(金)			後期試験
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	2	UNIT1	自分について話そう	37週 2. 2(月)～2. 6(金)			
		UNIT2	あいさつ				
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	2	UNIT3	お客さまを迎える	38週 2. 9(月)～2. 13(金)			
		UNIT4	電話での接客				
19週 9. 16(月)～9. 19(金)				39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	2	UNIT5	コンサルテーション	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
		UNIT6	シャンプー &トリートメント				
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科・美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
選択必須 科目	応用技術 メイク	高橋	実習	30h 1単位	2年・前期

A. 授業の概要及び目標

5感で感じることから始まり、1年で学んだメイク技術をさらに発展させ、作品造り・カメラ撮影までを行なう。パーソナルカラーも理解させる。

B. 履修者が到達すべき目標

メイク技術そのものだけではなく、その先のファッションやヘアを総合的にデザインできるような技術者を目指す。

C. 授業内容・計画

- ・5感で感じる
- ・パーソナルカラーについて
- ・作品造りとカメラ撮影

D. 成績評価の方法と基準

チームで作り上げた作品を講師が評価。

E. 教科書

F. 備考 (①授業の進め方 ②事前・事後学習)

実務経験のある教員による授業	富樫、高橋
実務経験	化粧品関係企業での実務経験
実務経験の活かし方	上記経験をもと現場の実践に伴ったメイクの指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス) 案

理容・美容学科 2 年

科目名:メイク

担当者:高橋清子先生

日程	時間数	項 目	内 容	持ち物	備 考
4/8(火)	2	洋装花嫁①	洋装メイクの基本	テキスト メイク道具一式 コットン ティッシュペーパー スポンジ ホットタオル	ドレス 飾り 小物 アクセサリ
4/15(火)	2	洋装花嫁②	相モデル	同様	
4/22(火)	2	洋装花嫁③	技術のチェック	同様	
5/6(火)	2	和装花嫁①	和装メイクの希y本	同様	内掛け
5/13(火)	2	和装花嫁②	相モデル	同様	
5/20(火)	2	和装花嫁③	技術のチェック	同様	
5/27(火)	2	クイックチェンジ①	和装から洋装	付けまつ毛	
6/3(火)	2	クイックチェンジ②	相モデル	同様	
6/10(火)	2	クイックチェンジ③	技術のチェック	同様	
6/24(火)	2	骨格メイク/ステージメイク①	骨格の基礎	同様	
7/1(火)	2	骨格メイク/ステージメイク②	相モデル・技術チェック	同様	
7/15(火)	2	表情メイク①	相モデル	同様	
8/19(火)	6	表情メイク②テスト	技術テスト	同様	
8/26(火)	6	特殊メイク	傷メイク	新聞 ゼライス 紙コップ	アクリル絵の具 スパチュラ 血のり

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科 美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	選択 エステ	谷 節子	講義・実技	30h 1単位	1年・前期

A. 授業の概要及び目標

エステの基礎技術と理論を学び、人によつての肌質の違いやマッサージの効果を知る。
カウンセリングのロールプレイングを通してコミュニケーション力を養う。

B. 履修者が到達すべき目標

エステの基礎技術を習得し、受講後の認定フェイシャルエステティシャン検定合格を目指す。

C. 授業内容・計画

1・エステティック概論 2・身体のしくみと働き 3化粧品働き、栄養の知識
4. カウンセリング 5. フェイシャル技術 6. アフターカウンセリング

D. 成績評価の方法と基準

授業の中でのチェックテスト 検定の模擬試験の結果

E. 教科書

認定フェイシャルエステティシャン 認定ボディエステティシャン
「理論と技術」 一般社団法人 日本エステティック協会

F. 備考

実務経験のある教員による授業	谷 節子
実務経験	エステティックサロンでの勤務経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとにエステサロンの実践に伴ったエステの指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 1 年

科目名:選択 エステ

担当者:谷 節子

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	2	基礎	エステティックとは	21週 9. 29(月)～10. 3(金)			
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	2	理論	皮膚のしくみと働き I	22週 10. 6(月)～10. 10(金)			
3週 4. 21(月)～4. 25(金)	2	理論	カウンセリング 皮膚の観察	23週 10. 13(月)～10. 17(金)			
4週 4. 28(月)～5. 2(金)				24週 10. 20(月)～10. 24(金)			
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	2	理論	ホメオスタシス 皮膚のしくみと働き II	25週 10. 27(月)～11. 2(金)			
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	2	理論	化粧品の働き 栄養の知識	26週 11. 4(月)～11. 7(金)			
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	2	理論	身体のしくみと働き I	27週 11. 10(月)～11. 14(金)			
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	2	実技	カウンセリング、フェイシャル技術 アフターカウンセリング	28週 11. 17(月)～11. 21(金)			
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	2	実技	カウンセリング、フェイシャル技術 アフターカウンセリング	29週 11. 24(月)～11. 28(金)			
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	2	実技	カウンセリング、フェイシャル技術 アフターカウンセリング	30週 12. 1(月)～12. 5(金)			
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)			
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	2	実技	衛生と消毒 フェイシャルエステティック	特別 12. 17(月)～12. 19(金)			
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	2	実技	コンサルテーションシート記入 クレンジング機器	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	2	実技	コンサルテーションシート記入 クレンジング機器	33週 1. 5(月)～1. 9(金)			
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	2	実技	クレンジング機器 マッサージ	34週 1. 12(月)～1. 16(金)			
16週 7. 21(月)～7. 25(金)				35週 1. 19(月)～1. 23(金)			
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	4	実技	クレンジング機器 マッサージ、マスク	36週 1. 26(月)～1. 30(金)			
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	2	実技	カウンセリング、フェイシャル技術 アフターカウンセリング	37週 2. 2(月)～2. 6(金)			
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	2	実技	カウンセリング、フェイシャル技術 アフターカウンセリング	38週 2. 9(月)～2. 13(金)			
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	2	実技	カウンセリング、フェイシャル技術 アフターカウンセリング	39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	2	実技	カウンセリング、フェイシャル技術 アフターカウンセリング	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科・美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	選択 デザイン画	澤田真理子	講義	34h 1単位	1年・前期

A. 授業の概要及び目標

基礎的なデザイン画の描き方の習得とイメージするヘアスタイルの表現方法を身につける。
トータルファッション画の描き方と表現方法を学ぶ。

B. 履修者が到達すべき目標

理美容師として必要なデッサン画を描く技法を習得し、デザインを表現する力を身につける。

C. 授業内容・計画

1. ヘアイラストレーション…鉛筆の削り方、顔の描き方、ヘアの描き方
2. ファッションイラストレーション…基礎プロポーション、ファッションイラストの描き方

D. 成績評価の方法と基準

作品の課題提出

E. 教科書

ヘアスタイル画にとるトータルファッション 公益社団法人 日本理美容教育センター

F. 備考

令和7年度 授業予定表(シラバス)

美容・美容科 1年

科目名:選択 デザイン画

担当者: 澤田

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)				21週 9. 29(月)～10. 3(金)	2	1章	鉛筆の削り方
2週 4. 14(月)～4. 18(金)				22週 10. 6(月)～10. 10(金)	2	2章	顔のプロポーション
3週 4. 21(月)～4. 25(金)				23週 10. 13(月)～10. 17(金)			
4週 4. 28(月)～5. 2(金)				24週 10. 20(月)～10. 24(金)	2	3章	顔の部分練習 基礎編 目、鼻、口の書き方
5週 5. 5(月)～5. 9(金)				25週 10. 27(月)～11. 2(金)	2	4章	顔の描き方 正面、斜め、横
6週 5. 12(月)～5. 16(金)				26週 11. 4(月)～11. 7(金)	2	5章	角度の変化による顔形 正面、斜め、横下向き
7週 5. 19(月)～5. 23(金)				27週 11. 10(月)～11. 14(金)	2	6章	ヘアの描き方 毛先の表現、線の長さによる違い
8週 5. 26(月)～5. 30(金)				28週 11. 17(月)～11. 21(金)			
9週 6. 2(月)～6. 6(金)				29週 11. 24(月)～11. 28(金)	2	7章	いろいろな描き方 パターンの、省略的
10週 6. 9(月)～6. 13(金)				30週 12. 1(月)～12. 5(金)			
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)	2	8章	顔の部分練習(応用編)
12週 6. 23(月)～6. 27(金)				特別 12. 17(月)～12. 19(金)	12	9章 10章	配置にヨルイメージの違い ヘアスタイルによるイメージの違い
13週 6. 30(月)～7. 4(金)				32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)				33週 1. 5(月)～1. 9(金)			
15週 7. 14(月)～7. 18(金)				34週 1. 12(月)～1. 16(金)			
16週 7. 21(月)～7. 25(金)				35週 1. 19(月)～1. 23(金)	2	ファッション 1章	基礎プロポーション
特別 8. 25(月)～8. 29(金)				36週 1. 26(月)～1. 30(金)	2	ファッション 2章	プロポーションの理解
17週 9. 1(月)～9. 5(金)				37週 2. 2(月)～2. 6(金)	2	ファッション 3章	ファッションイラストの部分練習
18週 9. 8(月)～9. 12(金)				38週 2. 9(月)～2. 13(金)	2	ファッション 4、5章	ファッションイラストの描き方 ファッショングッズの描き方
19週 9. 16(月)～9. 19(金)				39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)				40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

理容科・美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	選択・ネイル	岡本/森上	実技	30h 1単位	1年・前期

A. 授業の概要及び目標

ネイルの基礎技術及び理論を学びネイル技術を熟知する。
日本ネイリスト検定3級試験に向けて試験範囲の練習を行う。

B. 履修者が到達すべき目標

日本ネイリスト3級試験の合格を目指す。また、2級、ジェルネイルへの興味を促し次のステップへの基礎を身につける。

C. 授業内容・計画

1. 要項概要 2. テーブルセッティング 3. ケア～カラーリング 4. 3級行程
5. タイムトライアル 6. ネイル検定試験 7. 振り返り 8. 応用ネイルアート

D. 成績評価の方法と基準

授業の中でのチェックテスト 検定試験の模擬テストの結果

E. 教科書

「JNAテクニカルシステムベーシック」 NPO法人日本ネイリスト協会

F. 備考

実務経験のある教員による授業	岡本裕子、森上由理
実務経験	ネイルサロンでの勤務経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに美容現場の実践に伴ったネイルの指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

理容・美容科 1 年

科目名:選択 ネイル

担当者: 岡本 森上 横森

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週 4. 7(月)～4. 11(金)	2	3級対策	・要項説明、ビデオ解説 ・テーブルセッティング ・ペーパーでのカラーリング	21週 9. 29(月)～10. 3(金)			
2週 4. 14(月)～4. 18(金)	2	3級対策	・ファイリング ・ペイントアート	22週 10. 6(月)～10. 10(金)			
3週 4. 21(月)～4. 25(金)				23週 10. 13(月)～10. 17(金)			
4週 4. 28(月)～5. 2(金)				24週 10. 20(月)～10. 24(金)			
5週 5. 5(月)～5. 9(金)	2	3級対策	・ファイリング～ブッシュアップ～ニッパー &ガーゼ ・チップにアート練習	25週 10. 27(月)～11. 2(金)			
6週 5. 12(月)～5. 16(金)	2	3級対策	・ポリッシュオフ～エファイリング～ ～クリーンアップ～カラーリング	26週 11. 4(月)～11. 7(金)			
7週 5. 19(月)～5. 23(金)	2	3級対策	・カラーリング～ペイントアート	27週 11. 10(月)～11. 14(金)			
8週 5. 26(月)～5. 30(金)	2	3級対策	・カラーリング～ペイントアート	28週 11. 17(月)～11. 21(金)			
9週 6. 2(月)～6. 6(金)	2	3級対策	3級行程	29週 11. 24(月)～11. 28(金)			
10週 6. 9(月)～6. 13(金)	2	3級対策	3級全行程	30週 12. 1(月)～12. 5(金)			
11週 6. 16(月)～6. 20(金)				31週 12. 18(月)～12. 12(金)			
12週 6. 23(月)～6. 27(金)	2	3級対策	・タイムイトライアル(70分)	特別 12. 17(月)～12. 19(金)			
13週 6. 30(月)～7. 4(金)	2	3級対策	・模擬検定①	32週 12. 29(月)～1. 2(金)			
14週 7. 7(月)～7. 11(金)	2	3級対策	・ネイル検定3級試験	33週 1. 5(月)～1. 9(金)			
15週 7. 14(月)～7. 18(金)	2	3級対策	・試験の振り返りと復習	34週 1. 12(月)～1. 16(金)			
16週 7. 21(月)～7. 25(金)	2	応用	ハンドマッサージ	35週 1. 19(月)～1. 23(金)			
特別 8. 25(月)～8. 29(金)	4	応用	・ネイルアート① (マーブル、フレンチ)	36週 1. 26(月)～1. 30(金)			
17週 9. 1(月)～9. 5(金)	2	応用	・ネイルアート② (エアブラシ)	37週 2. 2(月)～2. 6(金)			
18週 9. 8(月)～9. 12(金)	2	応用	・ネイルアート③ (エンボス、3Dアート)	38週 2. 9(月)～2. 13(金)			
19週 9. 16(月)～9. 19(金)	2	応用	・サロンの実際 (カウンセリング～技術までを相モデル)	39週 2. 16(月)～2. 20(金)			
20週 9. 22(月)～9. 26(金)	2	応用	・サロンの実際 (カウンセリング～技術までを相モデル)	40週 2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別 3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

ＤＤＢ理容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	理容 応用	狐塚、佐藤妃、 鈴木	実習	210h 3単位	1年・通年

A. 授業の概要及び目標

各担当、講師のテキストや資料、映像を用い、理容技術の応用となる各技術の理解と技術習得を目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

論理的思考力・合理的な物事の処理能力の育成、社会に対する適応力や今後の経済界の進展に応じた有為な職業人を目指すことを目標とする。

C. 授業内容・計画

- プリントをベースとし、映像なども用い詳しく説明をし、展示なども実施。
- ・前期にメンズショートカット力とセット力を身につける。
 - ・後期はまつエクの応用と、レディースシェーブの理解と技術習得を実施。

D. 成績評価の方法と基準

授業の参加、受講態度を考慮しつつ、検定試験や小テストなどを通して総合評価する。

E. 教科書

「理容技術理論」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考 (①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ① 資料やプリントに沿って学習し、詳細な用語、技術の仕組み等を理解する
- ② 技術理論での予習学習などを事前に行い、事後は復習を中心に実施し、タイム計測などでスキルアップを行う。

実務経験のある教員による授業	狐塚均、佐藤妃美嘉
実務経験	理容所による理容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに理容技術の実践に伴った応用技術の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

DDB理容科 1年

科目名:理容応用

担当者:狐塚、佐藤(妃)、鈴木

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週	6	カット	メンズカット①	21週	6		まつエク⑤
4. 7(月)～4. 11(金)				9. 29(月)～10. 3(金)			メンズカットⅡ⑤
2週	6		メンズカット②	22週	6		まつエク⑥
4. 14(月)～4. 18(金)				10. 6(月)～10. 10(金)			メンズカットⅡ⑥
3週	3		メンズカット③	23週	3		まつエク⑦
4. 21(月)～4. 25(金)				10. 13(月)～10. 17(金)			メンズカットⅡ⑦
4週	3	セット	クラシカルバック①	24週	12		まつエク⑧
4. 28(月)～5. 2(金)			メンズカット③	10. 20(月)～10. 24(金)			メンズカットⅡ⑧
5週	6		クラシカルバック②	25週	6		まつエク⑨
5. 5(月)～5. 9(金)			メンズカット④	10. 27(月)～11. 2(金)			メンズカットⅡ⑨
6週	6		クラシカルバック③	26週	6		まつエク⑩
5. 12(月)～5. 16(金)			メンズカット⑤	11. 4(月)～11. 7(金)			メンズカットⅡ⑩
7週	6		クラシカルバック④	27週	6		まつエク⑪
5. 19(月)～5. 23(金)			メンズカット⑥	11. 10(月)～11. 14(金)			メンズカットⅡ⑪
8週	6		クラシカルバック⑤	28週	9		まつエク⑫
5. 26(月)～5. 30(金)			メンズカット⑦	11. 17(月)～11. 21(金)			メンズカットⅡ⑫
9週	6		クラシカルバック⑥	29週	6		まつエク⑬
6. 2(月)～6. 6(金)			メンズカット⑧	11. 24(月)～11. 28(金)			メンズカットⅡ⑬
10週	6		クラシカルバック⑦	30週	6		まつエク⑭
6. 9(月)～6. 13(金)			メンズカット⑨	12. 1(月)～12. 5(金)			メンズカットⅡ⑭
11週			クラシカルバック⑧	31週	6		まつエク復習
6. 16(月)～6. 20(金)			メンズカット⑩	12. 18(月)～12. 12(金)			メンズカットⅡ復習
12週	6		クラシカルバック⑨	特別			メンズカットⅡ創作
6. 23(月)～6. 27(金)			メンズカット⑪	12. 17(月)～12. 19(金)			
13週	6		クラシカルバック⑩	32週	6		メンズカットⅡ創作
6. 30(月)～7. 4(金)			メンズカット⑫	12. 29(月)～1. 2(金)			
14週	6		クラシカルバック⑪	33週	6		
7. 7(月)～7. 11(金)			メンズカット⑬	1. 5(月)～1. 9(金)			
15週	6		クラシカルバック⑫	34週	6		
7. 14(月)～7. 18(金)			メンズカット⑭	1. 12(月)～1. 16(金)			
16週	3		クラシカルバック復習	35週	6		
7. 21(月)～7. 25(金)			メンズカット復習	1. 19(月)～1. 23(金)			
特別	12			36週	6		
8. 25(月)～8. 29(金)				1. 26(月)～1. 30(金)			
17週	6	まつエク	まつエク①	37週	3	シェーブ	レディースシェーブ①
9. 1(月)～9. 5(金)			メンズカットⅡ①	2. 2(月)～2. 6(金)			サロン実習対応力①
18週	6		まつエク②	38週	6		レディースシェーブ②
9. 8(月)～9. 12(金)			メンズカットⅡ②	2. 9(月)～2. 13(金)			サロン実習対応力②
19週	9		まつエク③	39週	6		レディースシェーブ③
9. 16(月)～9. 19(金)			メンズカットⅡ③	2. 16(月)～2. 20(金)			サロン実習対応力③
20週	6		まつエク④	40週			
9. 22(月)～9. 26(金)			メンズカットⅡ④	2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別			
				3. 2(月)～3. 6(金)			

中央理美容専門学校 グッド プラクティス

DDR美容科 専門課程

区分	授業科目名	担当教員名	授業形態	時間 (単位数)	開講年次
必須科目	美容 応用	榎戸 博子	実習	210h 3単位	1年・通年

A. 授業の概要及び目標

各担当、講師のテキストや資料、映像を用い、理容技術の応用となる各技術の理解と技術習得を目標とする。

B. 履修者が到達すべき目標

論理的思考力・合理的な物事の処理能力の育成、社会に対する適応力や今後の経済界の進展に応じた有為な職業人を目指すことを目標とする。

C. 授業内容・計画

- プリントをベースとし、映像なども用い詳しく説明をし、展示なども実施。
- ・ビューティーコーディネータ資格の取得を目指す。
- ・後期はジェルネイル応用と、フォトセッションの理解と技術習得を実施。

D. 成績評価の方法と基準

授業の参加、受講態度を考慮しつつ、検定試験や小テストなどを通して総合評価する。

E. 教科書

「美容技術理論」 公益社団法人 日本理容美容教育センター

F. 備考(①授業の進め方 ②事前・事後学習)

- ① 資料やプリントに沿って学習し、詳細な用語、技術の仕組み等を理解する
- ② 技術理論での予習学習などを事前に行い、事後は復習を中心に実施し、タイム計測などでスキルアップを行う。

実務経験のある教員による授業	榎戸 博子
実務経験	美容所による美容師経験
実務経験の活かし方	上記経験をもとに美容技術の実践に伴った応用技術の指導を行なう

令和7年度 授業予定表(シラバス)

DDC

理容・美容科 1年

科目名:応用

担当者: 池田、横森

前期	時間数	項目	内 容	後期	時間数	項目	内 容
1週	6		ビューティーコーディネータ	21週	6		ジェルネイル
4. 7(月)～4. 11(金)			概要説明	9. 29(月)～10. 3(金)			カラー塗布
2週	6		サロンでの必要性	22週	6		ジェルネイル
4. 14(月)～4. 18(金)			顧客満足度	10. 6(月)～10. 10(金)			カラー塗布 ピーコック
3週	3		サロンでの必要性	23週	3		ジェルネイル
4. 21(月)～4. 25(金)			顧客満足度	10. 13(月)～10. 17(金)			カラー塗布 ピーコック
4週	3		名刺交換の仕方	24週	12		ジェルネイル
4. 28(月)～5. 2(金)			電話の出かた	10. 20(月)～10. 24(金)			タイムトレーニング
5週	6		ファッション 色彩	25週	6		ジェルネイル
5. 5(月)～5. 9(金)			ライフステージ	10. 27(月)～11. 2(金)			タイムトレーニング
6週	6		毛髪構造	26週	6		ジェルネイル
5. 12(月)～5. 16(金)			カラー パーマ	11. 4(月)～11. 7(金)			模擬試験
7週	6		模擬試験	27週	6		ジェルネイル
5. 19(月)～5. 23(金)				11. 10(月)～11. 14(金)			模擬試験
8週	6		模擬試験	28週	9		ジェルネイル
5. 26(月)～5. 30(金)				11. 17(月)～11. 21(金)			模擬試験
9週	6		模擬試験	29週	6		ジェルネイル
6. 2(月)～6. 6(金)			試験	11. 24(月)～11. 28(金)			模擬試験
10週	6		ヘアセット	30週	6		試験
6. 9(月)～6. 13(金)			ブロッキング	12. 1(月)～12. 5(金)			
11週				31週	6		ジェル応用
6. 16(月)～6. 20(金)				12. 18(月)～12. 12(金)			
12週	6		ヘアアレンジ	特別			
6. 23(月)～6. 27(金)			みつあみ・あみみこ	12. 17(月)～12. 19(金)			
13週	6		アイロンテクニック	32週	6		ジェル応用
6. 30(月)～7. 4(金)				12. 29(月)～1. 2(金)			
14週	6		作品制作	33週	6		ジェル応用
7. 7(月)～7. 11(金)				1. 5(月)～1. 9(金)			
15週	6		作品制作	34週	6		ジェル応用
7. 14(月)～7. 18(金)				1. 12(月)～1. 16(金)			
16週	3		作品制作	35週	6		ジェル応用
7. 21(月)～7. 25(金)			試験	1. 19(月)～1. 23(金)			
特別	12		ジェルネイル	36週	6		フォトセクション
8. 25(月)～8. 29(金)			説明 道具の説明	1. 26(月)～1. 30(金)			理論 説明
17週	6		ジェルネイル	37週	3		フォトセクション
9. 1(月)～9. 5(金)			デモスト ペースコート塗布	2. 2(月)～2. 6(金)			モデル選び
18週	6		ジェルネイル	38週	6		フォトセクション
9. 8(月)～9. 12(金)			ピーコックトレーニング	2. 9(月)～2. 13(金)			メイク・ファッション
19週	9		ジェルネイル	39週	6		フォトセクション
9. 16(月)～9. 19(金)			ピーコックトレーニング	2. 16(月)～2. 20(金)			作品制作
20週	6		ジェルネイル	40週			
9. 22(月)～9. 26(金)			ピーコックトレーニング	2. 23(月)～2. 27(金)			
				特別			
				3. 2(月)～3. 6(金)			